

# イエスと呼ばれたキリスト共に私は何をすべきでしょうか？

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1963年11月24日 午前

1 ベイル兄弟、主があなたを祝福されますように。友よ、おはよう。[会衆は「おはようございます、ブラナム兄弟」と言います。]私はいつも遅れます。今朝、ビリーが私にこのようなものがあると言いました、そして私はおよそ30のプライベートインタビューを受けました、そして私はそれらのうちの2つを持っていたので、私は2つか3つだと信じています。ですから、私は皆のところに行くことは出来ませんね。そして待っている人々、そして何ヶ月もの間リスト上で待っていました。そして主はそこでいくつかの素晴らしいことをされておられます。ああ、彼は一彼は私たちの神です。そうではないですか？[「アーメン」]

2 さて、今朝、私たちは皆、この国に起こった大きな悲しみ、大統領であるケネディ氏の喪失に気づいていると確信しています。私は彼の政治と彼の宗教においてはその男に反対しましたが、それでも彼はそのように死ぬには値しません。いいえ。パパなしになった小さな子供たちを残していくことになること。そして…母親として、ケネディ夫人、私は確かに彼女と彼女のやり方と事には同意しませんが、多分、しかし彼女は母親であることを覚えておいてください。彼女はちょうど赤ん坊を失い、そしてまた、夫を失いました。そして彼は彼女の膝の上に落ち、彼女の夫の血が彼女の膝の上に溢れ出しました。それはひどいです。

あなたは考えたことがありますか…時々、私たちは彼女がスタイルや物事で、国のペースを設定すると思います。それもそうかもしれません。しかし、あなたが知っていましたか、ケネディ夫人は私がそれについて説教するこれらのメッセージの一つを聞いたことがないのですか？彼女がそれらのメッセージの1つを聞いたかもしれないなら、彼女は違うことをするかもしれませんでした。それを聞いても何人かの我々の姉妹たちは、それにまどうまく対応できていません。わかりますか？わかりますか？わかりますか？彼女はカトリック教徒として育ちました。それが彼女が知っているすべてです。それに対して何も無い敵対していませんね。彼女は…それがシステムです。何も人々に敵対はしていない、カトリックの人々にたいして。それは、長老派、メソジスト派、またはそれらの残りのいずれかと同じように、カトリックのシステムです。それは人々ではなくシステムです。

ケネディ氏は大統領としては素晴らしい仕事をしたと思います。私の心は彼の妻のために動かされています。そして私はそれについて本当に悲しいです、私たちの国でも、私たちの国の悪党などがそのようなことをするでしょう。

3 もしあなたが人に反対することができないなら、そうです、そしてあなた自身の立場を取ってください。そのような理由だけで、ほかの人を殺す理由にはなりません。そして、彼らの小さな子供たちは知っていて、一人の小さな子が言いました、「今、私はこれから先私と一緒に遊ぶ人がいません。パパはいなくなった。」わかりますか？

だからいつかそれが私の状態になるといつも思っていました。ご存知のように、外国で撃たれたことでほとんど数回そのようなことが起こりました。彼らが私の上に彼らの体を保持しなければならなかったとき、私が遠くから撃たれないようにしてくれました。

だからある男がそのように死んだら…しかし、それはつまり、支払われた価値になり、それはさまざまなものの栄光と調和しています。わかりますか？私たちは平均して4人に1人の大統領が暗殺されていると思います、そして私はそれについて非常に気分が悪いです。私たちがアメリカにそのような人がいるのはそのようなことをするのは残念なことです。

そして今、まだ、私が言ったように、私は彼の政治には合意していませんでした。私は…私は、彼が何をしようとしていたかについての彼の考えに同意していませんでした。しかし、ご存知のように、彼は別の男です。そして、私は彼の宗教体制には同意していませんでした。私は確かにそれに同意していませんでした。しかし、それでも彼はそのように育てられました。それがそうでした。私が言ったように、多分彼は何か違うことを聞いたでしょう、それは違っていたかもしれません。

4 私たちには、ここで私たちがやっていることがあります。それは、私たちの人々の1人が死んだとき、または何かが起こったとしても、それは…私は、アメリカの教会として、アメリカ人の体として…

アメリカ国民はケネディ氏を大統領として投票した。そしてそれは…それが私たちが民主主義である理由です。私はケネディ氏には投票しませんでした。私はニクソン氏に投票しました。なぜなら、私はニクソン氏を個人的に知っていたからです。そして、私は彼が好きで、私は彼に投票しました。個人的に彼が好きだったからです。しかし、この国の人々、アメリカ人、この国の仲間の市民がケネディ氏を選びました。そして、彼ら

がそれをした方法は、まあ、それは彼らと神の間の問題ですが、それだけのことなのです。

5 しかし、私はこの母親、人間、子供の母親、ケネディ夫人のために、私たちは彼女のために祈りの時間を取って立つことが出来ないでしょうか？

主イエス様、私たちは人間であり、私たちはお互いに対する感情があります。そして、主よ、私たちの大統領が冷血な殺人で彼が撃たれたことを残念に思います。そして、私たちは私たちの国がこの場所に来て、そのような人々が私たちの国にいますので、冷血殺人によって人間を殺すことになるのは、とても残念です。彼らは黒人の兄弟を少し前に撃ったように、ただ人種差別によって冷血にも彼を撃ち殺しました。そして、私たちは主よ、そのような人々が私たちの中に存在することを非常に残念に思います。私たちの弱さがこれをもたらしました。

そして、その大統領の妻であるケネディ夫人のために祈ります。そして、彼らを見ている小さな赤ちゃんたちを知っています。彼らの父親子供たちを残していきました、その数日前に幸せな人として、床で彼らと一緒につかみ合ったりして遊んでいました。今、彼らには父親がいません。そして、その女性は、…彼の妻、彼女自身の夫が彼女の膝に落ち、そして彼の血は彼女の服につきました。彼女の赤ちゃんを埋葬したばかりでした。

6 しかし、主よ、私たちは、その女性が間違った状態にあると信じているかもしれませんが、それは、彼女が国でペースを設定した方法、彼女の服装などについてです。しかし、それはアメリカ人にとって、全体的に彼らが望んでいることなのかもしれません。だから私たちは—今朝、あなたが彼女を助けるように彼女のために祈ります。そして、この深い死別の中で、彼女が真理であるイエス・キリストを見つけ出す時があるかもしれません！主よ、問題の時にのみ平和と慰めを与えることができる方、それを認めてください。

そして、主よ、私たちが心を尽くして、輝く光であり続け、私たちが他の誰かにどのような時間や影響を与えているのかわからないようけれどもどうか引き続き助けて下さい。キリストが来られるまで、キリストの光を輝かせましょう。次に、群れの偉大なる羊飼、すべての正義を知っている方が、すべての罪を報復させるのを、彼はそれをどのように行うかをご存知でしょう。そしてそれまで、あなたの愛と私たちへの憐れみのために、私たちはあなたの手身に身を委ねます。イエスの御名によって。アーメン。

7 はい、そのように死ぬに値する人は誰もいないと思います。さて、リンカーン氏はそのように死ぬに値しませんでした。マッキンリー氏はそのように死ぬに値しませんでした。ヒューイ・ロングはそのように死ぬに値しませんでした。彼らの誰も値しないのです。私はそれを信じていません。殺人、それは最悪なのです。我々の少年たちはそのようなことのために海外で戦っていたわけではありません。私たちの旗はそのような何かのために上げられませんでした。私たちはそのようなことをするためにアメリカ人であるのではないのです。いえ。私たちの国は罪によって歪められ、ねじれています、それこそが、これらのことをするのです。それは罪です。

8 さて、今日は…我々は得たのですが私は日曜学校を教えるつもりです、そして教会に言及したいことがあります。そして、そのことでまず、第一に、私がこれらのメッセージを持っている日曜日の朝に長い間あなた方をとどめていたことを許してほしいのです。そして、もし主が…私がこれをする理由は、私は私の人々の中にここで一緒にいて-私は私が知っているのと同じくらい強い教義を教えているからです。私はこれらの教義を他の場所では教えません。私はただ福音の主要な基礎に立っています。しかし、これらの教義はすごく強いので、私は他の場所では教えていません。そして、ここで、私のメッセージを終わらせるには、1時間、時には2、3時間かかります。そして、私は時々ここで、12時半、1時まだあなた方を留めています。そしてそれは以前していたことに比べると小さなことなのです。私は時々以前ほぼ一晩中滞在していたこともありました。私は行きました。私たちは何度も8時に初めて、翌朝の2時か3時に帰宅しました。そうです、私の集会からです。

9 しかし、私は—これについてはあまり多くの教えではなく、短めの説教をします。何か、何かをすることについて事前に皆さんに通達していない限りはそのようにします。なぜならば、私には7つのラツパの啓示を得ていて、それは第6の封印としっかりつながっているのです。それが来ることを信じています。第六の封印が鳴ると、七つのラツパが一斉に鳴りますねそして、私たちは…私はそれが彼の来る前にそれを教会に届けたいと思います、もし私が行くなら、あるいはもし私がそれが可能ならどうであろうとも。

さて、それを行う場合は、事前に通知します。そして、多分、今朝見ると、ホールはいっぱい、壁の周りにも、我々は、私たちはここで立つことができるかもしれない場所を手に入れました。約3千人用の席があり。

ここの私たちの真上にある学校の素晴らしい講堂です。そして7つのラッパに関して、その学校でそれらを説教しようとしています。そして、そこには十分な席があるので、そうすれば私たちは人々を入れることができます。

10 私たちは、ニューヨークで素晴らしい時間を過ごしたことを報告したいと思います。そのモリス講堂では、毎晩人々に帰ってもらわなければなりません。超満員状態になっていたからです。火…場所を所有していた男…私たちがそのように超満員にすると、消防隊員がその場所を閉鎖させることになります。そして、私たちは彼らを帰ってもらわなければなりません。そして、人々は通りに出て、通りを上り下りし、誰かが疲れて立ち上がって外に出て、彼らが席に着くことができるように祈っていました。分かりますか？一人だけ、彼らは一人が出てきて入のを待っています。そして、ドアの隣にある人がいてそして、そして彼らはそのようにしてその人を入れていました。誰かが立ち上がって外に出たとき、早く帰宅しなければならなかったとき、まあ、彼らは入ってきてその多くを共有していました。ほら、彼らは来るでしょう。それはとても素晴らしい人達です。そして、私は、世界にあるクリスチャン教会は神を渴望していると信じています。

11 今、私は一私は一それに信頼しています…ありがとう、兄弟。私は一私はそれを信じています一神が私たちにこの機会を与えてくれるのです。私たちが集まり、最後の7つのラッパを持つことができます。私はあなたが知るように、それらのことをするように導かれることが好きです。

その後、ビジネスマンの朝食で…通常、そこで彼らのチャプターで、彼らが彼らの朝食で50人から100人までのためにどこかで持っていると言っていたと思います。そしてその朝、彼らは1700枚のチケットを売って、残りの場所を入れて、場所をいっぱいにしました。そして、すべての廊下、そして壁の周り、そして階段の上り下りに、人々と一緒に立っていました。そして、何人かの高位のミニスター達、数人の司祭、そしてその他が、メッセージを聞くためにそこにいました。だから、私は理解しています、それは少し助けになったと信じています。それはいくつかのことをしたかもしれません。一もう少しより良くそれが本当に考えられることを。

12 さて、今夜は…私達は…今夜メッセージがあります。御心であれば、あなたのキリストとあなたの状態についての主題になります。そして今、それは…短くなる予定です。私たちは始めたいと思います、私は7時半に演壇に居たいです。もし…通常何時に始まりますか、7時半ですか？[ある兄弟が言います、「私たちは七時半から始まりますが、七時から始めます。」一編集。]ああ、7時、そして私は7時半までに演壇にいるようにします、そしてそれは私が8時半までに降りるはずですが、もし御心であれば、なぜなら私は一私はただ…できるだけ早くなるようにします、練習を始めます。

13 それから別のことは、人々が笑うのを聞いている見知らぬ人達かもしれません。つまり、私はここから逃げようと思いますが、それはできません。それはある種の…冒険に聞こえないことを願っていますが、私の母は、人々がそのように集まると、寒い朝のモロコシの糖蜜のようだと言っていました。ご存知のように、それは厚くて、ゆっくり動いていくのです。そして、それはそれがそうである方法についてです。私はこれらのメッセージでゆっくり走ります。なぜなら、神のサトウキビの甘さが、私たちと一緒に厚くしているからです。そして、私は一私は一それを他の方法では欲しくないのです。私一私はそれをそのようにしたいのです。あの場所で、その歌を立てて歌っていたのを覚えています。

至福の絆を結ぶ

キリストの愛の内にある我々の心。

同行の土との交わり。

天のもののように。分かりますか？

私たちは一部を誤解し、

それが私たちに内面の痛みを与えます。

しかし、私たちはそれでもまだ心の中で一緒になるのです。

そしてまた会えることを願っています。

そして、私は一それが常に私たちの目標であると信じています一私たちの目標はここにあります。それらの古の聖人の多くはそれ以来眠りに落ちましたが、私たちは心の中でいまだに一緒にいるのです。そして、私はその朝、その向こうで彼らを見るための幻と、男性と女性の若い身の丈の祝福と栄光は、彼らが地球にいるとき、ここで彼らがしたことのようにまだ見えます。彼らは私たちが来るのを待っていると思います。いつか私たちが彼らに加わります、神の御心になるのです。今私は一私は…

14 そして、礼拝を覚えておいてください。歌の礼拝は、7時半ではなく、今夜7時から始まります。

そして、来週、私はルイジアナ州のシュリーブポートにいます。ルイジアナ州のシュリーブポートにあるラ

イフタバナクルにいます。そして、私は彼らは通りの向かい側にある講堂を得ようとしていると思います。ムーア兄弟が昨夜電話をかけて、言っていました、彼らは…それは年次聖会なので、彼らは多くの人々が来るのを期待しています。

15 聖書を読む直前に少し証しを分け合いたいのですが、先日、ある女性がここに来ていました、…他の人のために祈っている人の影響をについて話します。私はたまたま見下ろしていて、ちょうど私はそこで別の女性を見ました…マージー・コックス、ロドニー・コックス兄弟の妻がここにありますね。そして先週、私たちがここにいたとき、聖霊が建物全体で人々が話していることに関して識別力を与えていたと私は信じています。そして彼女はそこにいました。彼女は今ここで座っています。しかし、彼女はどこかそこから少しだけ離れたところにもいました。そして私一私は見ていました、そして呼ばれました、糖尿病を持っていた女性がいました。そして、マージーは…そして、幻ではそれは、マギーでした。そして、マージーはそこに立っていました。それでも私は見下ろし、彼女を見ました、そしてそれは…そして私は思った…そして、私はこの他の女性を見るために見ました、そして、マージーは幻の中にありました、しかし光は女性の上にあります。だから私は見ていました。

そして私は、まあ、もし私がマージーを呼び出したら彼らは、「確かに、それは確かです」と言うでしょう。彼らを知っている誰が言います「なぜ、彼-彼は…彼女の夫は彼の親友の一人です。彼らは一緒に暮らし、一緒に眠り、一緒に狩りをします。一すべての事を一緒にします。確かに、彼はそれを知っているでしょう。」しかし、マージーはそれを知りませんでした。しかし、私はもう一人の女性を呼びました、それは…でした後で学んだのですが、私はシカゴ出身の姉妹だったと思います。

16 しかし、その後、彼女の工場で、彼らは糖尿病検査を行っています。そして、そして彼女は糖尿病にかかっていた。そして、だから彼女は一昨日、診療所に行く途中でした。そして、彼女がそれについて言及したとき、私は彼女のこの記憶が呼び起されました。そして、私は「ここに来て、マージー姉妹」と言いました。そして、彼女がどのように彼女の手が麻痺したか、そしてそれがどれほど本当に気分が悪いかについて話しました。

その小さな女性は、昼夜を問わず、ほぼ忠実に、忠実な小さなお母さんのために働いて、夫が建てようとしている家の代金を支払うのを手伝っています。そして、そして彼女と彼女の妹であるネリーとチャーリーは、ロドニーの兄弟であり、妻であり、彼ら全員が彼らの工場のできる限り一生懸命に働いています。そして非難に対して立ちあがっています。クリスチャンになった時に、彼らは髪を伸ばし、化粧を取り去ったりそのようなことをしました。私は信用を値する場所に与えることを信じています。そして、私は確かにそれらの2人の若い女性たちに対して心が温かくなっています。

そして、彼女の手に取り、彼女のために祈りました。そして彼女は上がりました、そして、彼らはどこにも糖尿病の痕跡を見つけることができませんでした。それはなくなったので。

ある女性がどこかからここにやって来ました、呼ばれていたのです、それはブルースという名前の姉妹でした。今朝は彼女を見ていませんが、いつも彼女は…彼女は祈りをとても大切にしています。そして、この女性がやって来て、私が最後にここにいた時でした、その時はプレイヤーカードも何も与えなかったか、何もなかったか、誰もいなかったし、プレイヤーラインもなかったか、彼らはただ…聖霊が聴衆に呼びかけました。

17 そして、この小さなブルースさんは、彼女自身のガンが一度で癒されました。そして、彼女は一そして、彼女はいつも他の誰かのために重荷を持っています、そして彼女はただ祈っていました。そして、喉にガンがあつて死にかけているルイビル出身の女性がいました。そして彼女が祈っている間、聖霊がその女性に直接行き、彼女を呼び出し、それが何であろうと、彼女が誰であるか、むしろ彼女が誰であるか、そして彼女の問題が何であったか、そして彼女が癌を患っていることについて話しました、そして彼女は言った、それは大丈夫だろうと。そして、そのお嬢さんは家に帰りました。

その数日後、彼女は窒息し始め、喉が腫れ上がった。彼女は大きな咳をし、癌が飛び出した。そして彼女は完璧です。分かりますか？

18 何が起こったのかというと、しこり自体は悪性腫瘍でそれに命が来てしまっていたのでした。分かりますか？癌は、「カニ」の医学用語である「癌」に由来します。これは、海から採取したカニのように脚がたくさんあり、あなた自身から血液を吸い込んでいることを意味します。そして、彼女の喉のこの悪性の成長は、それがそうであったということでした。

さて、私は成長に対処していません。私は成長している命を扱っています。分かりますか？私たちが取り組んでいるのは、成長している命なのです。分かりますか？「わたしの名において、彼らは悪魔を追い出すであろう。」悪魔という言葉は、体を好む「苦痛」なのです。そして、これは悪魔でした。そして、その命の成長が消えたとき、もちろん、それは腫れ始めるのを許しました。

19 通りを走る小さな犬のように、それを数日間太陽の下に置いておくと、サイズが2倍になります。

まあ、それがその小さな女性を悪化させていたものです。何度も説明しました。悪化した場合、それはあなたが癒されているまさにその兆候だと分かります。そして、それは常に悪化していて、彼女を窒息させました、なぜならそれが腫れていたからです。そして…しかし、それは解き放たれ、その命は終わりを告げました。そして、そのように彼女が咳をしているのを見ると、[ブラナム兄弟が咳をする—編集]そのように、湧き出て、彼女の肉の残りの部分からそれを緩めました。そして、死んだ物質、そこにただの生命のない体、癌が出て行ったのです、飛び出して、ほら、なくなりました。

20 だから、それがその時、その身体が消えたのです。それは悪魔が消えたのではありませんでした。それは彼が住んでいた家でした。彼が出て行ったのは、イエスキリストが昨日も今日も同じであり、それが永遠に癌で彼女の命を取ろうとしていたものでさえも殺したものであると知っている、彼女に言われたことに対する女性の信仰によるものでした。

さて、彼女は行くことができました -医者に戻って、医者と言いました、「ありえないその -ものはいつもと同じようにそこにあるだけです。」しかし、その通りでした。成長はありましたが、その命はそこにはありませんでした。分かりますか？

21 さて、それがあり得なかったどこかにそれがなくなったとしたら？

それはその状態なのでしょうか？[ネヴィル兄弟がブラナム兄弟にこう言います。「それはインディアナ州スプリングヴィルでベイカー夫人から渡された成長の絵です。そして彼女は…これは祈りの後に彼女は回してくれた拡大写真です。」— Ed.]祈りの後の、インディアナ州スプリングフィールド出身のベイカー夫人からの成長の写真です。それはその写真です。ほら、それは悪魔が住んでいた体なのです。

あなたがこの体に住んでいるのと同じように。それは、それが何であれ、小さな、大きな、赤毛、黒い髪、それはなんでもあり得たでしょう。分かりますか？悪魔がこの体に住んでいるかあるいは、キリストがこの体に住んでいます。さて、それから命が消えたときに、あなたの体はまだ地球上にあります、しかし、そこには命はありません。

命が消えたとき、体はまだそこに会ったのです。そしてそれは彼女の体から離れて引き裂かれ、投げ出されました、体が出て行きました。

しかし、それが見過ごせない場所にある場合、心臓が鼓動するたびに、その死んだ物質を拾い上げ、血液を浄化しなければなりません。感染症であるため、発熱やその他すべての原因となります。分かりますか？そしてあなたの心は…心臓は血液が通る時に浄化されると思います。そうですか、ダウチ姉妹？そうだと思います。心臓は、鼓動するにつれて、それを浄化します。ある看護婦、ご存知ですよ、そして彼女の前のもう一つの設定。清め、拾うそして、それが感染症の発熱の原因です。それが感染を拾い上げ、そして熱を上げます。

22 さて、皆さん、だから、それはあなたの信仰です。それは決してあなたの感情ではありません。私の手がまっすぐでなければ、それが正しいかどうかは全くどちらも関係ないのです。それは一つも関係がありません。それをするのは私の信仰です。分かりますか？私たちの目の前に、信仰によって完全に癒された人の姿が見えます。そして、その人の中に入るまで、一步一步進んでいきます。分かりますか？ほら、あなたのために。そして、それをなすのです、あなたの信仰です。あなたの感情ではありません。あなたの信仰がそれをなすのです。神に感謝と賛美を！

23 さて、祈りの瞬間です。私たちはここで、私たちが考慮したい主題と、これに従って主が私たちに対処してくれる少しの時間を得ました。

そして、今、そしてあなた方の何人かが今朝行く必要があり、夜の礼拝に出られないなら、御心であれば、私はここにもう一度来たいです。その家族はクリスマスの週に戻ってきます。そして、クリスマスの後の日曜日、御心ならば、このタバナクルで私のクリスマスのメッセージを伝えたいのです。クリスマス後の日曜

日。御心ならば、テキストは、路上でのラッパになります。

それでは、頭を下げて、テキストを読む前にお祈りいたしましょう。

24 主イエスよ、今あなたが私たちの近くに来て下さいますように。そして、沢山の人が立っている時、私たちの小さな教会では難しいことを知っています。そして、私たちがここにいるのは、その場所の快適さのためではありません。快適ではないため、肉体的な快適さを与えてくれます。そして、見られるためにここにいるわけでもありません。しかし、ここにあなたのご臨在を感じたからです。そして、私たちはあなたがここにおられることを知っています。そして、私たちは正されるためにここにいます。そして私たちは神の家にいることを知りながらここにいます。そして、それがどんなに不快であっても、立っていても、混雑していても、ここにいるのは良い気分ですが、私たちは神がここにいて感じているからここにいます。

そして、その少年がその夜を感じたのと同じように、パウロが一晩中説教したとき、おそらく太陽が沈むから太陽が昇るまでの長いメッセージで翌朝までになりました。そして、若い子が高いところに座っていて、彼は落ちて、彼らは彼がなくなったと思いました。そしてパウロは彼の体を彼の上に置き、メッセンジャーにあった神の御霊によって少年の体に命の霊を取り戻しました。そして彼は「彼は大丈夫だ」と言って、その若者は生きていました。彼はパウロが言っていることに興味を持っていました。

そして、神様、私たちは今朝、聖霊が私たちの心に何を語られるかに興味があります。そして、あなたが私たち一人一人に命のパンを割いてくださることを祈ります。今日ここを去るとき、私たちが入ったときと同じ状態でこの建物から出ないようにしてください。クリスチャン達があなたにもっと近づけますように。罪人が今日回心しますように。病人が癒されますように。そして、神の王国が私たちの近くに来て、私たちの中にあることさへありますように。私たちは彼の御霊が私たちに御言葉を与えるために仕えているので、イエス・キリストの御名でそれを尋ねます。アーメン。

25 さて、聖句のいくつかを読みましょう。それは…神の言葉は常に正しいです。

そして今、そして一人一人が、あなたが立っている人たちにとっても親切であると思います。誰かが立ち上がって誰かに席を譲るのを見えています。それはとても素敵です。もっと余裕があればいいのにと感じますが、今回はそれが得られませんでした。

マタイ27章を開いて、11節から読み、それからこの主題について話します。

さて、イエスは総督の前に立たれた。すると総督はイエスに尋ねて言った、「あなたがユダヤ人の王であるか」。イエスは「そのとおりである」と言われた。

しかし、祭司長、長老たちが訴えている間、イエスはひと言もお答えにならなかった。

するとピラトは言った、「あんなにまで次々に、あなたに不利な証言を立てているのが、あなたには聞えないのか」。

しかし、総督が非常に不思議に思ったほどに、イエスは何を言われても、ひと言もお答えにならなかった。

さて、祭のたびごとに、総督は群衆が願い出る囚人ひとりを、ゆるしてやる慣例になっていた。

ときに、バラバという評判の囚人がいた。

それで、彼らが集まったとき、ピラトは言った、「おまえたちは、だれをゆるしてほしいのか。バラバか、それとも、キリストといわれるイエスか」。

彼らがイエスを引きわたしたのは、ねたみのためであることが、ピラトにはよくわかっていたのである。

また、ピラトが裁判の席についていたとき、その妻が人を彼のもとにつかわして、「あの義人には関係しないでください。わたしはきょう夢で、あの人のためにさんざん苦しみましたから」と言わせた。

しかし、祭司長、長老たちは、バラバをゆるして、イエスを殺してもらうようにと、群衆を説き

伏せた。

総督は彼らにむかって言った、「ふたりのうち、どちらをゆるしてほしいのか」。(ただそれを考えてみて下さい!)彼らは「バラバの方を」と言った。

ピラトは言った、「それではキリストといわれるイエスは、どうしたらよいか」。彼らはいっせいに「十字架につけよ」と言った。

しかし、ピラトは言った、「あの人は、いったい、どんな悪事をしたのか」。すると彼らはいっそう激しく叫んで、「十字架につけよ」と言った。

ピラトは手のつけようがなく、かえって暴動になりそうなを見て、水を取り、群衆の前で手を洗って言った、「この人の血について、わたしには責任がない。おまえたちが自分で始末をするがよい」。

すると、民衆全体が答えて言った、「その血の責任は、われわれとわれわれの子孫の上にかかってもよい」。

そこで、ピラトはバラバをゆるしてやり、イエスをむち打ったのち、十字架につけるために引きわたした。

26 なんて悲しい絵なんでしょう!もしそれをそのように書き留めいあるいは呼びたいのであれば、私はこれをテキストと呼びます。そして、多分テープはこのようにタイトルをつけるでしょう:キリストと呼ばれるイエスとともに私は何をすべきか?そして、私が使いたいその主題、その後はテキストになります。「イエスをあなたの手に置いて」という主題を使いたいです。イエスをあなたの手に置いて、あなたは何をしますか?

27 私たちのシーンは今朝、裁判所で始まります。知事であるピラトがそこに呼び出されて、行動し、そして裁きを下すように求められていました。それは朝早く、日の出の少し前のことでした、そして、彼は彼の睡眠の邪魔されてきました、そして -そして、この男の事件を聞くために呼び出されました -。

それは私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの十字架刑の時でした。彼は一彼らが彼の中で見つけることができるものは一彼には何もなかったのです、そして彼は一すべてに答えた。それがそうでなければならないのはちょうどその時間だったのです。

その背後にそれを引き起こす何かがないければ、起こり得ることは何もありません。起こるすべてのことには何かの理由があるはずで。なぜなら、それはもちろん、動機づけられているのです。それは、人間や人間などに宿っている霊なのです。動機、その動機、そして目的があり、それには理由があるはずで。

そして、これは、地球上に住んでいた、またはこれまでに生きることができたこの最も偉大な人に起こらなければならなかった理由です。それが起こる時が来たのが、それがこのように起こった理由でした。分かりますか?それはそうでなければならず、それを逃れる方法はありませんでした。それは、その時でなければなりませんでした。

そしてイエスは、神の言葉が彼が来ると予言していた通りに、地上に来られました。彼は御言葉が彼がするだろうと言ったことをまさにその通りに行いました。彼はまさにその命を生きました、そして神はその時代の種(子孫)を知らされました、または明示されました。覚えておいてください、神様…

28 聖書は創世記から始まり、黙示録までになっています。さて、ここに私が学んだ教訓があります—あなたに理解してもらいたいこと、それは…聖書には、各世代を通して起こっている特定のことが語られています。

ダニエルが見たように…ネブカドネザルの夢を解釈しました。どのように異邦人の王国が来て、どのように降り、どのように出て行くのか。そして、彼らの人種とそれらの国々の一人一人が、世界を支配する異邦人の力が世界を支配し、その幻が彼らがそうするだろうと言ったまさにその方法でなされました。

29 金の頭であるネブカドネザルが連れて行かれたとき、メドペルシャがやって来て。そして、彼らの性質、つまり、材料の性質は、まさに預言者の言葉通りです。金の頭であるネブカドネザルは、王国で最も大きく、最初のもので。それから、メドペルシャは銀です。そして、太ももに降りて行ってそれは、銅です。そして、各金属はどんどん固くなっています。金が最も柔らかいです。そして、それはすべての中で最も固い鉄で終わります。

さて、これらの王国のそれぞれは、自然に、預言者が彼らがそうするだろうと言った方法で正確に降りてきます。そして、彼は何をしていましたか？彼は国々が見るべき種を蒔きました、そしてその王国が作られたときはいつも、それはその御言葉が言ったことに従ってしなければなりませんでした。

30 そして、その時に救世主がそのシーンに来たのでした。そして、キリストがその場に来られたとき、彼は成就されるべき、預言者が語られた、彼が何をすることであろうかという神の言葉に答えなければなりませんでした。

モーセは言いました、「彼は私に似た預言者になるでしょう。」そして、もしあなたがそうするなら…私たちはそれを類似させる時間を持っていて、イスラエルがエジプトに監禁されていたあの途方もない時に、モーセが特別な定められた子供としてどのように生まれたかを示しました。そして、彼がどのように彼が育てられたか、そして彼がまかり通ってどのように隠されたか。そして彼がどのようにしてリーダーになり、山に行って十戒を得て、そして戻ってきたのか。そして、ただ指導者だただけではありませんでした。しかし、彼は司祭であり、王であり、総督でした。それらすべて、そしてそれがどのようにキリストを正確に類似させていたのです。モーセは言った、「あなたの神、主がわたしのような預言者を立てるであろう」。分かりますか？

31 さて、キリストが生まれた時、イスラエルは再びローマ帝国に捕虜にされました。そして、彼は何でしたか？特別な、奇妙な子供として生まれました、彼はどのように育てられましたか？どのように彼が山に上がって降りてきて言った、「あなたは彼らが古の時にこう言うのを聞いたでしょう。盗んではならない。」あなた方は彼らが「姦淫を犯してはならない」と言うのを聞いたが、私は、女性を欲望する目で女性を見る誰もがすでに姦淫を犯したと言っている。」法を与える者、つまり、王、司祭、預言者、まさに彼と同じです。ですから、これらすべてが成就されなければなりませんでした。そして、そのスペースがメシアの生涯のためにそこに横たわっていたとき、それが完全に立証されたときでした。

さて、これは私がしばらく教える最後の長いレッスンになるかもしれません。すぐに近づいて欲しいのです。

32 みことばがこの特定の世代のために語られたとき、神がそれを語られたので、そのみことばを成就する誰かがその場にたてられるでしょう。そかが語られた言葉の立証なのです。そして、イエスはあらゆる資格を満たしており、そしてまさに、メシアとして立証されたみことばでした。終わりの時のために、聖書で語られている御言葉もあります。それらの御言葉は命を得なければならないのです。

33 そして、私たちはここで、私たちの主の時代に、彼がピラトの裁判所に来る前に、教会が彼をすでに拒絶していたことがわかりました。彼らは主の働きが預言され、みことばについての真理を彼らに告げ始めたその日から彼を拒絶しました。それから、彼らは彼が人である方法で人々の心に何があったかを知ることができなかったことを理解できませんでした。彼らはその言葉が神であることをほとんど知りませんでした！「そして御言葉」と聖書ではこう言っています。「心の思いと志とを見分けることができる。」

そして彼らは彼を悪霊と呼びたかったのです。彼は言いました、「私はそのことのゆえにはあなたを許します。しかし、聖霊に対して言い逆らう者は、この世でも、きたるべき世でも、ゆるされることはない。」

そして、彼が今日にあると預言されたこれらすべてのものは、何かがそれを生き返らせなければなりません。しかし、それが実現するとき、それは人々が考えているものとは大きく異なります。それが実現するまでは、選民だけがそれを見るようになるでしょう。常に、選民だけがそれを見ることのできる唯一のもので、なぜならばそれはそれを見るために選ばれあらかじめ定められていたからです。したがって、他の方法ではできません。

34 イエスは言われました、「あなたは私に来ることができません。わたしをつかわされた父が引きよせて下さらなければ、だれもわたしに来ることはできない。父がわたしに与えて下さる者は皆、わたしに来るであろう。」分かりますか？分かりますか？だから方法はありませんでした。彼は言いました、「目があっても見えないのか。耳があっても聞えないのか。」(マルコによる福音書8:18抜粋参照:口語訳)そして言いました、「まあ、イザヤはあなたの事を預言しました。」分かりますか？イザヤの預言は現れ、顕現されます。

ここまたはテープを聞いている人たちは、神の言葉が現されなければならないことを忘れないでください。神はそれがすることを見る義務があります。

バプテスマのヨハネがキリストの到来を予告するように定められていたのと同じように、その場所を取るために立ち上がった人がいなければなりませんでした。その御言葉は成就されなければなりません。

35 それから、イエスが油そそがれたメシアとして来られ、神の言葉が彼がするであろうと言われたとおりに成就された時。それでもユダヤ人たちは別の何かを探していました。「王が手に鉄の棒を持って来る王」です。それは将来の事だったのです。しかし、彼はすべての言葉を成就しました。

ある日カペナウムで、イエスが聖書を手に取って読んだとき、(あなたは気づきましたか?)彼はちょうどその聖句の一部を読みました。そして、彼はその本を下に置いて、「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した」と言われました。

36 彼がヨベル(祝福開放)の年を説教することになっていたのに、なぜ、彼はその残りの部分を読まなかったのでしょうか?それは彼の別の到来と関係しているからです。彼らはそれを知る必要はありませんでした。それは彼が来る時代の為だったのです。

しかし、彼がいた時代、それが彼が言うことができる理由です、「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就したまさに目の前で。「わたしをつかわして心のいためる者をいやし、捕われ人に放免を告げ、縛られている者に解放を告げ、主の恵みの年とわれわれの神の報復の日とを告げさせそれが彼が来た理由です。

それ以外のことは、異邦人に裁きをもたらすことでした。それが次に来ることなのです。異邦人はまず彼を拒絶しなければなりませんでした。

37 さて、今日私たちが主題となっている十字架での「イエスはあなたの手にある」のです。神の言葉は徹底的に立証され、何度も何度も証明され、彼こそが神の言葉に対する答えであることが証明されていました。律法学者がいる場所で…

ほら、神はすでにそれをレイアウトしていたのです。ミニストリーにそれを研究させてください。しかし、ご存知のように、彼らはそれについて他の誰かの言葉を受け入れます。人のいくつかのグループ。彼らは真理をあまりに知らないで、真理が提示されたとき、彼らはそれを見ることはできません。しかし、ほら、神は義の方なので、それをそこに書いていたのです。彼は、この本の中に、今日何が起こるか書いているので、それは成就するでしょう。しかし、それを見るように定められていない他の人たちは、決してそれを見ることはありません。

38 そして、それは彼らがそれを持っていた方法なのです。彼らはそれが彼であることを知りませんでした。そして、彼がその時代のメッセンジャーであったというしるしによって、誰もそれを否定することはできませんでした。彼の預言者はそれについて話しました。彼は言いました、「彼は必ず栄え、わたしは衰える」(ヨハネによる福音書3:30抜粋参照:口語訳)それがわたしのあとにおいでになる方で今あなたの方の中に立っておられる方であるが、わたしはその方のくつのひもを解く値うちもない」とヨハネは言いました。「そして彼は来る。斧がすでに木の根もとに置かれている。だから、良い実を結ばない木はことごとく切られて、火の中に投げ込まれるのだ。そのブドウのあるいはリンゴの木でも。それはもうそこにはなくなるのである。」

39 さて、私たちはそれらのことがまさに彼が言われた通りに起こったことを見つけています。彼は彼らの志を見分けることが出来ました。彼は預言者でした。彼が予言したすべては、まさに彼がそれを言ったとおりに起こったのです。

「私はエルサレムに行きます。そこで私は罪深い人の手に渡されます。そして彼らは彼を邪悪に間違った扱いをし、彼は十字架につけられるでしょう。そして三日目に、彼は再び蘇るでしょう。」しかし、「これを誰にも言わないでください」と言いました。そして彼はそれを彼らから盲目にし、彼らがそれが成就するまでそれを理解しないようにしたのです。

40 ほら、彼が私たちにそれを必要とする時まで、何度も彼が私たちに盲目にさせてくださいました。彼は私たちが今日目にするものに盲目になるのを許されます。これは私たちがいるその時代を立証するために私たちがそれを必要としている時だからです。わかりますか?私たちの父祖たちはこれらのことを知りませんでした。聖書は彼らはそれらを知らないと言っていました。彼はそれらを隠し、そして終わりの時に神のうちに明らかにされました。または、それらは彼の栄光と地上での彼の賛美を示すために明らかにされます。

41 そして、ダニエルが終わりの時についてどのように言ったすべての事、そして「自分の神を知る民は、堅く立つて事を行います」という事を。そして、私たちが生きているこの時代には、非常に多くの聖句が結ばれています!どのようにこれらの邪悪な、欺く時代が地球上にあるのでしょうか!そして、それがちょうどまさに今私たちが持っているものがそれを成就させているのです。

彼らは、彼に会う機会が与えられました、しかし彼らは彼らのメシアそのものを拒否しました。

そして今日、それは同じこと、まったく同じことなのです。私たちには機会が与えられます。神は最初に…彼の裁きのために立証されることなしに裁くことができないからです。

さて、あなたが言ったとしたら、ある人が道を進んでいて、スピード違反をしていたらあなたは彼らを止めて、と言います、「そこにある道に穴があります。その速度で続ければ、あなたは殺されるでしょう。」と

そして彼らは「ばかげている、私は自分のしていることを知っています」と言います。すると、あなたがかれらに徹底的に警告したので、あなたには彼らの血がかかることがあってはなりません。

さて、神は御言葉によって同じことをされます。彼は人々に近づく裁きについて徹底的に警告し、その時代のための聖書で予告されている彼のしるしと奇蹟を示します。彼はそれらを示してそして、人々はちょうどその上を歩いて超えて行くのです。

人が地獄に行くのは簡単ではありません。男は地獄への道を戦います。あなたが今までに言った最初の嘘、あなたはそれが間違っていたことを知っています。あなたが今までに吸った最初のタバコで、あなたはそれが間違っていたことを知っていました。あなたがした最初の邪悪なことを、あなたは間違っていたことを知っていました。しかし、あなたの意識において、それは間違っているとあなたに言いました、しかしあなたは絶えず赤い光を走り、バリケードの上を走ります。あなたは無謀です。とにかく、自分を大きい人間として見せるためにあなたはそれをやりたいのです。分かりますか？しかし、覚えておいてください、あなたは地獄への道を戦っているのです。地獄に行くのは簡単ではありません。あなたは真理を拒絶しなければなりません。

42 あなたが大破する前に、あなたは赤い光を実行させる必要があります。あなたが大破を起こす前に、あなたは道のその下で警告が確実に出されていたはずなのです。しかし、あなた、あなたはそれについてあなた自身の方法を得ているのです。今日の人にはそれがあつたのです。そして彼は他の誰よりも多くを知っており、彼は耳を傾けません。迫り来る裁きのしるしと警告、そしてキリストを拒絶する人々。

43 さて、彼らがこのキリストの代わりに受け入れたことに注目してください。さて、その時代の教会、彼らの盲目について考えてください。彼らは公の殺人者、バラバを拒絶しました。殺人犯であることが証明され、本当に裁きを待っていた男性。そして、彼は殺人者であることが証明された悪人でした。そして、それがイエスの命という理由で…

彼は彼らに挑戦しました。彼は言いました、「あなたのうちの誰が私を罪について非難することができますか？」罪は「不信仰」です。「私が父のわざをしなければ、私を信じないでください。聖書の真理をあなたに伝えなかつたらそして、聖書が私自身のために語っています。聖書を調べなさい」と彼は言いました、「あなたがたは、聖書の中に永遠の命があると思って調べているが、この聖書は、この時代におけるわたしについてあかしをするものである。」

44 しかし彼らは言いました、「彼は人間であるのに自分を神としている」何かになっている」彼は何も作ってはいませんでした…神が彼を神にされました。彼は神でした。彼は聖書の成就だったのです。彼は自分自身で何かをしたことはありませんでした。神は彼を彼がそうあつたものとされたのでした。そして、それはそのみことばが成就する時であつたからです。それで、しかし彼らはそれを見ることができませんでした、なぜならそれは彼らがキリストについて築き上げた宗派の考えに反対していたからです。そして、それはみことばからあまりにも盲目でした。

45 今、そしてそれに加えて、この人を取り除くために、彼らは殺人者、公的な脅威も受け入れなければなりません。それは社会への債務であり、彼らへの債務でした。殺人者！キリストを拒絶するために、それを受け入れなければなりません。

そして、だれでも男性または女性が間違いを受け入れる前に、彼らは権利を拒否しなければなりません。自然について何かがあり、それに対して法則を得ました。間違つたものを受け取る前には正しいものを拒否しなければならぬということです。

さきほど引用したように、嘘をつかないようにするために…あなた—あなたはあなたのより良い判断に対して嘘をつきました。あなたは良心に反対する嘘をつきました。あなたはあなたの母親や両親があなたに何をするように教えたことに対して嘘をついた。あるいは、自然そのものでさえ、それをしてはいけないと教えているのです。ですから、それゆえ、あなたが真理を拒絶するために、嘘を受け入れる必要があります、そしてあな

たは嘘を受け入れる前に真理を拒絶しなければなりません。分かりますか？

46 したがって、これらの人たちはそうしたやり方で、真理を拒絶していました。そして、彼こそが真理でした。「私は、道であり、真理であり、命である」

「初めにことばがあった。ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そして、ことばが肉体を取って現れとなって私たちの中に宿った。」第一テモテ3:16、「確かに偉大なのは、この信心の奥義である、キリストは肉において現れ、霊において義とせられ、御使たちに見られ、諸国民の間に伝えられ、世界の中で信じられ、栄光のうちに天に上げられた」神様、エホバ！太陽系を宇宙に置いた神がこの世界の千倍の大きさの星を作ったのは驚異的なことあり、衝撃的です…

そして、もしそれらの星の一つが地球に時速1万マイルで出発するならば、どうして、ここに来るのに1億年かかるでしょう。それはすごく遠く離れているからです。そして、2つの小さな星の設定は、1インチしか離れているように見えます。ここから見て、彼らは私たちから離れているよりもお互いに離れているのです。そして、まだ、それらの1つではなく、その場所を保持するものがあります。そして、その偉大なる銀河、ああ、何と、それらのものを作ることができる神の質量と広大さ！それぞれが他のものを保持する必要があります。それが現状が維持されている理由なのです。彼らがその場所から抜け出したならば、銀河系全体が落ちるでしょう。

それがエデンで起こったことです。エバが神の戒めを外れて出て行ったとき、人類全体が墮落したのでした。

それが今日の問題です。組織や宗派などで別れるべきではありません。私たちは神の息子と娘であり、世界の大きな銀河と一緒に持つべきです。

47 先週、ニューヨークで私は引用されている、偉大な科学者であるアインシュタイン、当時の脳と呼ばれるものからのメッセージを聞いていました。そして私は…それを聞いた。それから私はノーマン・ヴィンセント・ピールの人々がどのようにすべきか、または歩くべきかについての彼の心理学について聞いて、心理学に自分自身を投影しに行きました。

それから、アインシュタインで、彼は星から、そのシステムの間にある銀河について話していました。そして、もし人がその速度で旅ができるなら、私は彼が言ったと信じています、光の速度…さて、それは何だと思いませんか？86000？[ネヴィル兄弟が言います、「186」。一編集。]毎秒186000マイルで、光が移動するのです。そして今、それを5分で割ったとしたら、何百万と何十億マイルになるでしょう。そして、1億2000万光年の時間が、あなたがその銀河に到達するのにかかるでしょう。そして1億年、1億5000万年。1億5000万でそちらに行き、1億5000万で戻ってくる。

そして、彼らは彼らを困らせる何かにぶつかりました。そして、彼らはそこに行って戻ってきた後、実際にあなたが旅をするのに300万年、3億年かかるでしょう。旅をするために3億年、そして地球に戻ったとき、実際には50年しか経っていません。あなたは永遠に突入します。それには終わりがありません。

48 そして、それを考えて、それをすべて整え、それを作ってそれについて語った神は降りてきて、私たちの間に肉体を取ってこられ私たちを贖われました。そして、彼の8月のご臨在で私たちにとっても栄誉を下さり、彼が終わりの時にこの罪深い地に立って、彼の言葉がそうであることを証明したのです。なぜならば彼はその言葉に紐づけされているからです。アーメン。それらの事柄を彼の手握っているその偉大な人の主権と正義！

49 気づいてください、その国々。まず、教会は御言葉を拒絶しなければなりません。それから、教会がそれを断った後、彼を「バルゼブブ、または悪霊」と呼んだ後、それは政府の前にもたらされたので、人種全体が非難されなければなりません。さて、今朝、私たちは、イエス様が知られる前に、知事、ピラト、ローマ人が試されるのを見出しました。そして、彼らが御言葉を知らなかったために彼のメッセージを信じなかったため、私たちは最初に教会が彼を拒絶したことがわかります。

50 イエスは彼らに言われました、「もし、あなたがたがモーセを信じたならば、わたしをも信じたであろう。モーセは、わたしについて話したのであるから。」分かりますか？預言者が語った言葉があります主は預言者のもとに来られ、預言者は来たる時のためにみことばを語りました。そしてここでそれは特定され、言いました、「あなたはモーセを知っていて、彼はあなたの指導者であると言います。あなたはモーセを知らない、また、彼の言葉も知ってはいない。」言い換えれば、彼が言われたのは「私は御言葉である。私はモーセが来ると言

って認識されていた御言葉であるが、あなた方は私を非難した。」分かりますか？彼らの言い伝えにより、ほら教会は彼を非難しました。

51 さて、私たちはピラトの前で彼を見つけ、完全に承認され、その時代の使者によって時または教会に識別されました。彼らは見る機会と信じる機会を与えられましたが、それを拒否しました。なぜ彼らはそれを拒否したのですか？彼らの多くはそれを信じたかった。しかし、彼らの言い伝え、人々ではなく彼らの言い伝え！

52 さて、あなたはニコデモが夜にやってきたように、そして彼は言いました、「先生、私たちはあなたが神から来た教師であることを知っています。私たちはあなたが神から来たことを知っています。神が彼と共におられることを除いて、あなたがすることをすることができる人は誰もいません。私たちは…」彼が話している「私たち」とは誰ですか？教会、パリサイ人、その時代の指導者たち。「私たちは知っています。私たちはあなたがその人であると徹底的に確信しています。」ならなぜ彼らはそれをすることができなかつたのですか？なぜなら、それが彼らの体制だからです。私はそれを本当に深く浸透させたいのです。なぜなら、それが私が目指していることだからです。分かりますか？彼らがすでに参加していた体制というものは、彼らがそこから動くことができなかったものでした。彼らはその方が救世主であることを知っていましたが、彼らがつながっていた体制が彼らにそれを受け入れさせませんでした。

分かりますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて、私がこの目に見える聴衆の中で、私が何を話しているのかを何人が理解していますか？手を挙げてください。よし

53 さて、その体制！彼らはそれを信じました、そして彼らはそれがそうであることを知っていました。どれほど私が今日も同じだと言いたいか！今日ここにあるはずのものを確認しましたが、それを見てもいます、しかし体制が彼らにそれを受け入れさせないのです。彼らはその体制にとっても慣れていません！ほら、それは人ではなく、その体制なのです。

ちょうど暗殺された大統領について話しました。その人ではないのです。私の知る限り、彼はいい人です、私が知っている限り彼は何も邪悪なことはしませんでした。しかしその体制は。それは人々ではありません。それはその体制なのです。

それはユダヤ人ではありませんでした。それは彼らの体制でした。その体制が彼らの体制に耐えられなかったので、彼を非難しました。分かりますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて、今も、同じことが起こっています。そして、彼らはこの公の敵、殺人者を選びました。

しかし、その問題は今政府を巻き込みました。ですから、政府はこの声明を発表しなければなりません。なぜなら、命を奪うには、政府の前に来なければならないからです。彼らはそれをすることは許されなれていなかったのです、なぜなら彼らはローマの統治下にあり、彼らの教会が「私たちがそれをしなければならなかった」と言っても命を奪うことはできなかったからです。つまり、彼らは一最初にローマが彼らにそれに対する制裁を与えなければ、彼らはそれを行うことができませんでした。ですから、それは政府の前に持って行かれなければなりません。今、政府はその事に関与しています。

さて、それが今日の絵でなければ、何だかわかりません。ほら、まさにその通り！

54 教会がそれを拒絶して、今それに政府が関与しているのです。国全体が来るべき時が来ました。問題が発生しました。対決は間近でした。国全体が彼を拒絶し、彼らに神の怒りを降らせました。そして…の前に教会でさえ彼を拒絶しました、それは教会に怒りをもたらすでしょう。しかし今、すべてのものの上に怒りをもたらすためにその国は彼を拒否しました。

そして今日、全世界に裁きをもたらすために、世界は皆彼を拒絶しました。すべての国が裁かれなければならないのです。

55 そして、それは偉大なローマ将軍タイタスの時代に起こったことを知っています。彼はエルサレムを包囲し、そしてついに…彼らはお互いの子供を食べ。木から樹皮を食べ、地面から草を食べたのでした。そして、タイタスはすぐに乗り込んで壁を引き裂き、町を焼き尽くしました、そして流血が起こりました -そのような通りで彼は彼らをそこで殺しました。

そして、それはなされなければならなかったのです。正義の神がそのようなものの下に来るために、彼が選ばれた人々を許す前に、そこには正当な理由がなければならないのです。彼は義の方です。彼の—彼の立

法は彼の正義を要求しています。そして、罰則のない法は法ではありません。

私がここでこの都市で法律を作ったと言うなら、「それは赤信号に対して罰金があります」そしてそれからそれに対するペナルティがなければ、あなたはただ赤信号でも走る続けるでしょう。しかし、罰金がないとなりません。

そして、神の律法は彼の計画を拒絶することへの罰は死です。そして、死でなければならなかったのに、それは支払われなければなりません。

56 私たちは今朝、同様の裁判が、世界中に立っているのです。すべての宗派がみことばを拒絶しました。私はこれが非常に厳しく聞こえることを知っています。そして、私は、ここで出席しているミニスター達とテープに収録されたものを聞いているミニスター達にも、これを今理解してもらうために、それを明白にしたいと思っています。しかし、私は私の主張を保持しています、あるいはここで私の主張を表明しており、今日、別のピラトの裁判所に立っていると述べています。

あなたは「私がそこに立っていたら、イエス・キリストのために正々堂々と話しました。」とあなたは言います。そして、まあ、あなたは今それについて何をしていますか？それが事なのです。分かりますか？「教会がどれほど彼を拒絶したかに関係なく、私は彼の側に立ち上がっていました。」あなたには機会がありました。ええと。分かりますか？彼らは彼を拒絶したのです。

57 さて、彼は今日試され、または裁判にかけられて、世界体制が形成されるために、いわゆる教会評議会が世界教会評議会に形成されるために試されたのです。さて、そして彼らは何をしましたか？彼らは彼らが絶対に団結し、教会協議会を持つことに投票しました。

そして、この教会協議会では、すべての教会がこの協議会に属している必要があります。もしそうでなければ、あなたは伝道することさえ許されず、病人のために祈ることさえ許されないのです。そして、あなたの教会は彼らがそれに使いたいと思うものなら何にでも使うことができます。彼らが店の箱や弾薬、あるいは彼らがやりたいことを何でも入れたいのなら、あなたはそれをまったく制御することはできません。あなたは教会協議会に属しているか、何にもまったく属していません。

そして、それは、米国でここに形成されている体制であり、それはその聖句を完全に成就するものです。それは1933年に主が私に語られた事を成就します、ほら、そして私達は今朝その時に立っているのです。

そして、みことばであるイエス・キリストは、十字架刑の時と同じように、今日も裁判にかけられています。彼は世界の手にあります。みことばは世界中ではっきりと認識されており、彼は裁判に立たされています。すべての宗派は彼を拒絶しました。そして今、彼は教会評議会に…として試され、彼らは再び彼を拒絶し、彼らがしたいようなことをむしろ選んでいるのです。

58 ご覧のとおり、その性質は同じままなので、歴史の中はその性質は繰り返されます。木はまだ成長し続け、野菜が出来、花が咲き、世界はいつものように回るのです。それが自然です。そして、それぞれの時代の自然が生産し再び、そして、再生産します。一何があったかを反映して一彼らの前にある自然があったのです。そして今日、私たちは再び同じ場所に立っていることを見出しています。

さて、イエスは「みことば」でした、ヨハネによる福音書、第一章。私たちは皆それを信じています。彼はみことばでした。そして、彼はみことばだったので…どうかご理解ください。彼はみことばでした、そして彼はその体制に反対しなければならませんでした。

そして彼らは彼らは彼の奇跡のゆえに彼を拒絶したわけではありませんでした。彼らはそれを拒否はしませんでした。彼らが言ったのは…彼は言いました、「誰が私を非難することができますか？」

「そして、彼がどんな邪悪なことをしましたか？」とそのお嬢さんは言いました。「病人を癒しましたが、何か彼が邪悪なことをしましたか？」

59 「私たちはこれらのことを彼を非難しません」と言いました。分かりますか？「私たちが彼を罪に定めるのは、彼が人でありながら、自分を神としているからです。」そして彼ら自身の聖書で彼が神であると言っている。

イザヤで、イザヤは66冊の本を書いた偉大な預言者であり、…初めにまずは、初めのように。そして本の真ん中でバプテスマのヨハネが来ます。そして、至福千年の統治で終わります。そして、聖書には66の書

があり、イザヤは66章があるように。そのようになっているのは驚くべきことです。このイザヤ書9:6で、彼は言った、「ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は、「霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」ととなえられる。」

そして、盲目の伝統や体制は、彼が神であることを知るできませんでした。みことばが来た彼ら自身の預言者によって、彼は神であると言われました。盲目な体制！それで彼らはみことばを拒絶し、代わりに殺人者バラバを望んだのでした。

60 そして、今日、みことばは明らかにこの時代のためにありそれは立証されました。それは現実のものになりました。それが真理であることが示されています。「そして終わりの時に」、とイエスが言われたように、「それはゾドムの時代にあつたように」などであり、「それは人の子が来るときもそのようであろう」。みことばだった神ご自身が、終わりの時に何が起こるかを予言されていました。そして光は夕暮れの時にブレイクします。そして、それはマラキ4章で、彼がこれらの事柄を送り出し、それらを証明しています。

61 そしてそれは決意の場所に運ばれました、そして教会はそれを拒絶しましたそして、それらの教会は何を望んでいましたか？体制を取る、みことばの殺人者。その体制がみことばに反している場合、それはみことばに対する殺人者なのです。そして、彼らは宗派の言い伝えを望み、真の言葉が顕現される代わりに、それが人々の中で神であることを証明しました。科学によって、写真を通して、光、主の同じ天使、火の柱。

地上でイエス・キリストの体の中に住んでいたのと同じ方が、科学がそれを写真に撮った終わりの時に彼の民に出くわしました。教会はその働きを見てきました。世界中のテープやすべてによって完全に識別され、個人的に奉仕されています。

それでも、そのすべてにおいて、彼らの体制は真理を非難するために教会協議会を望んでいます。分かりますか？それを閉めてしまい、止めてしまう、殺人者を望んでいるのです。そして、それはそれを行うでしょう、彼らはそのような事を止めます。そして教会協議会はそれをしなければならぬでしょう。獣の印があります。キリストであるみことばに対する反キリスト。しかし、彼らの信用ではありません…

62 彼らはそれを伝統だと考えています。彼らは彼らの伝統が神のものであると考えています。分かりますか？しかし、それはみことばとともに立ち上がることはなく、神もそれが正しいことを立証されていません。イエスはみことばとともに立ち上がったが、彼らの協議会に立ち上がったのではないのです。しかし、みことばとともに。そしてみことばが彼が神であることを証明しました。

そして、それは今日、それが神であることを証明しています。なぜなら、それは同じ命を生きているからです、それは私たちの間で、それがそこに戻って予測したのと同じことをしています。

それで、彼らは何をしますか？彼らは何かを受け入れるのです、…彼らはそれを十字架にかけるまさにその体制そのものをすでに受け入れています。そして、自由な宗派のないものの間の十字架刑が間近に迫っています。そうです。

63 さて、それは聖書に反しません。それは聖書にあります。それから、その獣の像に息を吹き込んで、その獣の像が物を言うことさえできるようにした黙示録13:8によると、1つのプロテスタントが世界の宗派を統合し、獣の印、獣の像を形成します。「そして彼らは獣の像を作ったのです。」

その獣は「ローマ」です。私たちは皆それを知っています。しかし、常にローマでした…聖書がローマだと言うとき、それはどのようにしてそれがロシアになることができますか？ほら、人々はただ間違った印象を得ているのです。分かりますか？それがローマから出なければならないことが予測されているときに、どのようにして他のものになり得るのでしょうか？

64 再びダニエルに戻ると、足にある鉄と粘土。鉄は膝から終わりまで決してなくなりませんでした。そして、誰もがロシアはその当時知られてさえいないことを知っています。それはローマでした。その赤い龍はローマでした。それは常にローマです。そして、その鉄はローマから何かに変わることはありませんでした。それはいつもローマのままです。そしてその獣はローマなのです！

65 そして、ローマには宗教体制があり、その致命的な頭…または致命的な傷が彼の頭を殺しましたが、彼は異教ローマから教皇ローマになって再び復活しました。そして今、彼らは黙示録13から出てくる獣から、その像を作るところになっています。

気づいたことがありますか？この国には13の番号が付けられており、そして現れています…これは…と

は言いませんしかし、奇妙なことに、それが数学的に起こるのは不思議なことです…まさに聖書のとおりなのです。この国は黙示録の第13章にあるのを見出しています。

聖書は、他のすべての獣は水から湧き出ており、それは人々の量と群衆であると述べています。しかし、この小さな獣は人のいない地から出てきます。それでも、彼は子羊で信仰の自由だったのです。それから彼は龍のように話し、権力と一致し、龍が彼の前にしたすべてのことをしました。その通りです。だからそういうことなのです。それはその通りでなければならないわけです。それを回避する他の方法はありません。

66 そしてここにおいて、今日、体制を形成しています。体制! 私たちは何か来るまで待つことはできません... 私たちは皆をルター派にしようとしてしました。そしてそれはできませんでした。かれらすべてをバプテスト派になるようにしました。できませんでした。すべてがメソジスト派になるか、すべてがペンテコステ派になる。彼らはそれを行うことはできませんでした。それで、これをするために、時間がとても短いので、彼らは協議会を作り、頭、獣の像を形成しました。それがまさに彼らがしたことです。そしてそれは何ですか? 再び、みことばの十字架刑が迫っています。それは裁判にかけられており、すぐに来るでしょう。

67 宗派から顕現した言葉に注目してください。それは現れています。-宗派からの御言葉の違い。

これは何ですか、この体制は何ですか? それはローマへの衛星です。聖書はそれがそうなると言っていましたか? はい、その通りです! 黙示録17章で、ローマが教会の体制で女性を引き上げているのを見ました。女性、教会は常に女性によって表されます。

なぜならば、キリストの花嫁は女性だからです。エバは墮落したものでした。彼女は贖われる方です。そして教会は(何ですか?) 贖われる女性なのです。

68 そしてこの女は七つの頭を持っている獣に乗りました。そして、聖書にそうあるように、私たちは七つの丘などについて知っています。そこに間違いはありません。間違いの可能性はありません。分かりますか?

そして、それに注目すると、彼女が「大淫婦の母」だったことがわかります。分かりますか? そして、母と娘は友情の中で再び団結します。一度、娘は母親から逃げて、まともな生活をしようとしたところ、彼女の母親はとても低く、娘が家を出るまで乱暴でした。ええと。しかし、今、彼女は少し年を取り始めているのと、多くの邪悪なことをしているのは、彼女自身です。彼女は母親を見て、母親が正しかったと思っているので、彼女は自分の体制を形成しています。分かりますか? その通りです。

69 宗派であるプロテスタントを統合することは、黙示録17章の聖句が語っていることのまさに成就なのです。「子羊の命の書に名前が書かれていないすべての人が彼女のものでした。」どちらか一方、獣または獣の像。聖書がそう言っています。

そしてイエスは共産主義としてではなく、これについて語られたのでした。しかし、マタイによる福音書の第24章の、21節から26節までで、この体制の霊は、できれば選民をも欺いてしまうほど、本物に非常に似ていることを予告していました。選ばれた者たちの名前は、世の礎が作られる前から子羊の書に記されていました。そして率直に言って、彼らは縛り付けられていた、彼がもしその期間が縮められないなら、救われる者はひとりもないであろう。しかし、選民のためには、その期間が縮められるであろう。と言われるまでは。そして、私たちが唯一得たのは、

70 これは— 1964年ですよ? そして、私は彼らとそのカレンダーによると約17年はそれからずれていると主張していると思います。そして、64年、1964年になりました。これにより、残り36年で21世紀になります。

そして、2000年ごとに、世界はその世界体制、宗教体制(系)、すべての体制の終わりに来ており、神が介入しなければなりません。彼はノアの時代にそうしました。最初の2000年。次の2000年。体制は今朝私たちのテキストが呼び出す場所に戻り、彼は彼の御言葉を再び送りました。彼は預言者ノアの時代、預言者ノアによって御言葉を送りました。そして人々は彼らの体制のためにそれを拒絶しました。彼はイエスの時代に再び御言葉を送りました。御言葉の完全な形での顕現でした、人々はそれを拒絶しました。そして今、それは1964年であり、さらに2000年まで36年を残しています。そして御言葉が出され、その体制はそれを受け入れませんでした。

71 私たちはどれくらい近いのか? いつでもそれが起こる可能性がある私たちが考えるよりも遅くなるかもしれません。先週の日曜日がここで語ったので、私たち全員が知っているようにもしかするとすでに起こつ

ているのかもしれませんが。その姓はその書にあったかもしれませんが。そうすると、もう入ってきません。世界はそれがそうであったように進みますが、教会は封印されています。注目してください、さて、我々はここから先に進みます。彼らの名前、今、彼はそこに名前が書かれているものを欺くことはありません。

72 それは何ですか？それは体制でなければなりません。分かりますか？そして、その体制のその宗派に属するために、あなたは次に何をしますか？どこで終わらせたのでしたか？あなたは、みことばを奪う「信心深い様子をしながらその実を捨てている」殺人的な体制に対して封印されています。それは獣のしるしです。その通りです。分かりますか？

73 彼がしたことはあそこいるその獣です。ここにその像があります、同じことなのです。そして、その獣はとても偉大だったので、ニカイアでその偉大な普遍的な教会を形成しました。一世界中がそれに集い一つの体制となる物です。そして彼らはそれがとても素晴らしいと思った、「だれが、この獣に匹敵し得ようか。だれが、これと戦うことができようか」(黙示録13:4抜粋参照:口語訳)聖書が言っています。と彼らが獣の像を作り、すべてのプロテスタントを教会協議会に連れて来るまで。それはあなたがその体制に属していない限り、あなたはクリスチャンや他の何か別物であると考えられることが出来ないものとなる体制を形成しました。

74 獣の刻印と神の封印の間には違いがあります。神は御言葉によって封印されます。あなたは御言葉を信じていますか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]

さて、あなたは言います、「そうなんですか、ブラナム兄弟？」とはい、そうです。

さて、私はあなた方安息日厳守主義者、つまりセブンスデー・アドベンチストが「安息日を守らなければならない」と言うのを知っています。しかし、それは違います。あなたに嫌な思いをさせようとしているわけではないのですが、それは完全に非聖書的なことです。

エペソ人への手紙4:30には、「神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、あがないの日のために、聖霊の証印を受けたのである。」と書かれています。分かりますか？

75 さて、聖霊はみことばです。神は三人ではありません。彼は3つの神権、3つの立場があり同じ神なのです。律法をめぐる父なる神。神、御子、恵みの中で。そして神、聖霊、あなたがそれを呼ぶように、聖霊神の神権時代の同じ神なのです。父なる神はみことばでした。御子である神はみことばでした。そして聖霊である神はみことばです。ほら、ただ3つの立場なのです。そして再…そして聖霊があなたを封印するので、それゆえあなたは御言葉によって封印されています。

さて、あなたは「まあ、私は…によって封印されています」と言います

76 さて、そうするとそれがそれ自体を識別します。分かりますか？それが証明するのです。あなたは体制に属さないで、体制によって封印されることは出来ません、そして御言葉は、ほらそれとはお互いに反しているからです。それは不可能なのです。よし

さて、大きな機械の力学、大きな機械の力学、それが…する事を見出だしています

機械には、自動車、ピストン、バルブ、キャブレターなどがあります。それがメカニズムです。

77 私はこの教会に対して何かを言いたいのですが、それが私の記憶を呼び起こします。ほら、それが…私たちは終わりにかなり近づいていると信じています。私は今、何か言います。分かりますか？分かりますか？機械工学では、あなたがそれを知らないときに、そのメカニズムを説明しようとする人がたくさんいます。分かりますか？あなたの知っている唯一の事はそして、あなたはそれを知っているべきだということを知っています。そのメカニズムは知られています。さて、もしモーゼが…

もし誰かが「ノア、箱舟がどのように浮くかのメカニズムを説明してほしい」と言ったらどうなるでしょう。どうやって？」彼にはそれはできませんでした。

力学を知っている必要はありません。その動力学だけ。動力学があなたが知りたいものです。

「どのように？」さて、もし誰かがイスラエルにやってきて「モーセよ、私は理解したいのです。どうすれば自分の言葉で動物を作ることが出来たのか？」と言ったとします。

彼は言いました、「それは私の言葉ではありません。それは神の言葉です。彼が私にそれをするように

と言われました。」分かりますか？

78 「私—私—私…教えてください、地球上に全くハエがいなかったときどうやってハエを作ったのか、どうやってそれほど多くのハエが地球にやってきたのか説明してください。」分かりますか？モーセ自身はそれを説明することはできませんでした。その必要はありません。「どうやって東風を吹かせて紅海に道を通して私たちが皆、あなたを乾いた土地の上で従うようにさせたのです。その力学を説明してください。あなたが使ったその体制は何でしたか？モーゼ？なんでしたか？あなたがそれを動かした原子の科学的研究の根拠を私に教えて下さい。」分かりますか？分かりますか？

彼はそれを知りませんでした。彼はまあ、彼はその力学を知りませんでした。彼は動力学だけを知っていました。そして、それが方法です。

私がどのように生きているかはあなたには言えません。私はあなたがどのように生きているかを言うことはできませんが、あなたは生きています。私はあなたの心臓がどのようにになっているのか分かりません、そしてあなたの食べ物が入って血を作ります。そして、その食べ物の強さを取って、そして腸管のその3番目の壁に入り、それを血の生命に戻し、あなたを通してそれを送り返します。私はそれを説明することはできませんが、それはそうです。ほら、そうするわけです。私には—それは説明できません。私はそのメカニズムはわかりません。それがダイナミクスです。

79 さて、モーセはその力学を知っていたかもしれませんが、誰もモーゼ以外それを理解する場所を得られた人はいなかったのです。彼らはそれがうまくいくことを知っていました、そしてそれで満足していました。今日、人々はそのように満足できないのですか？分かりますか？誰もがモーセになることはできませんでした。モーゼ一人だけしかいなかったのです。彼らはそれが神のものであることを知っていました。彼らはそれが神のものであることを見ました。

そして、彼らは従って行って、彼らがそれを疑い始めるまで、同じことをするために誰かを立ち上げたいと思っていたのです。コラ、ダタン。そして、彼らが誰かに肉欲的ななりすましをもたらすようになったとき、最終的に神は言われました。「彼らからあなた自身が離れよ」とその組織的なシステムに入らないでください。分かるよね、それから足を引きなさい。私がそれを飲み込みます。」そして彼は地球を開いてそれを飲み込んだ。分かりますか？

80 あなたは知りません、その力学を知る必要はありません。ただ動力学、それを脈動させること、それを真実を知ることを知って、それが聖書がこの時代において約束された目標に到達するかどうかを見て下さい。ほら、また御言葉なのです、御言葉に戻るのです。

81 これで、大きな機械がセットアップされ、移動する準備が整いました。力学はすでにそこにあります。彼らはすでに、地球に彼らが言うところの「平和」をもたらす組織の機械システムを持っています。彼らは…国連のようなものを持っています。

諸国は一つに結ばれています。団結の時です。私は最近それについて説教しました。…彼らは何を齎すために一緒になって団結しているのですか？世界平和。彼らは国際連盟でそれをしました。彼らはいつもそれをしてきました、そして今までうまく行ったことは一度もないのです。それはうまく行きません。国連は、すべての国の教義の風に乗って運ばれる大きなゴム風船に他なりません。それは破裂し、何にでも爆発します。それはうまく行きません。

教会協議会も機能しません。それは人による組織であり、その体制とは対照的です…または彼らの体制が神の言葉に反していると、それはうまく行きません。「彼らが同意しない限り、彼らはどのように一緒に歩くことができますか？」あなたにそれはできません。そして、どのようにしてクリスチャンの教会は成し遂げなければならないのでしょうか

82 ペンテコステ派、アッセンブリーオブゴッド、そしてその他の偉大な他の教会の、ペンテコステ派の王国と完全福音派の人々は、福音主義の教え、つまり彼らが立っていた原理そのものをどのように失うことができるのでしょうか？そして、彼らが立ち上げられたその場所で、それらの組織から出て、それを非難しました。聖書の原則、神の癒し、そして神の力とイエス・キリストに同意しない人と一緒に歩くために彼らは彼らの福音主義の教義をばく奪されなければならないのです。「ふたりの者がもし合意しなかったなら、一緒に歩くのだろうか。

83 そうということなんです、それが私たちが到着した時代であり、それがセットアップされた大きな機会なの

です。今、彼らは力学を持っています。彼らが持っていなければならない唯一のことは、そこにサタンがいて、その動力学で、獣の印を強制的に付けさせることなのです。彼女が強制的に倒されると、その動力学が働くようになります。力学はそこにあります。彼らはすでにそれらを持っています。

84 私も何か言いましょう。この団結の時、教会の団結、国の団結を見るためなのです。それは神と彼の花嫁の団結の時でもあります。そして私はこれを敬意と尊敬の念をもって言います。私はキリストの花嫁と呼ばれたと信じています。私は彼女が神の王国に封印されていると信じています。その力学はそこにあると信じています。彼らは、携挙の中で彼女を地上から栄光へと導くダイナミクスを待っています。全身全霊を持って心から信じています。はい、そうなのです。私たちは彼がそれをどのように行うかはわかりませんが、彼はそれを行うのです。

彼はその動力学であるダイナミクスです。私たちはただ機械、彼の体の肢体となり、彼のイメージに私たち自身を形成し、彼が彼の業の中で彼の愛の賜物の数々によって私たち自身を私たちと結びつけ、彼子羊の婚宴の直前に私たちに彼らを手渡すのが分かります。そして、私たちはそれを見ながら待っています。

彼らの大きな教会は団結することになっています。

85 この教会のダイナミクスは、頭石が体と結合するために降りてくる間に少しづつ働いた聖霊の補充によるものなのです。しかし、その頭と体が一体になると、聖霊の全力が彼女をまさにそのように引き上げます。何百年も前にキリストによって死んでいる死者でさえ、神の聖さの美しさの中で立ち上がり、空へと飛ぶでしょう。その動力学であるダイナミクスは聖霊なのです。

86 そして今、彼らが構築したこの素晴らしい体制の力学は、この大きな機械がいつの日か世界教会協議会の統一協議会によって機能し、それがまた強い力になるでしょう。覚えておいてください…しかし覚えておいてください…

あなたは「それが起こるとき…」と言いますその時ではあなたには遅すぎるでしょう。あなたはすでにその中にいます。あなたがなりたいかどうかにかかわらず、あなたはすでにそこにいます。分かりますか？気づいてください、あなたはすでにその御霊を持っています。

聖霊の風が東、北、西、南から吹いているその時、人々を説得し、人々を見せている日に！

それが私がその体制に強く反対した理由です。私はそこに何か、闇があつたのを見ました。私は彼らが彼女の顔にそのようなものを着ている女性を見たので、先週の日曜日にあなたに何かがあるのを知っていたと言いました。

なぜ私はいつもそのようなものに反対してきたのでしたか？私はそれを知りませんでした。今それを知っています。なぜ私はいつも組織化された宗教に反対していたのですか？それは（私が今それを見ている）それが獣の印だからです。分かりますか？私は最後の数週間までそれを言ったことはありませんでした。分かりますか？

さて、教会政治の元で、それから何が起こりますか？みことばが本当に立証された後に？さて、ほら、ついに和解が必要な場所に着きました。彼らの次の動きは…

87 教会が断った後のユダヤ人の次の動きは何でしたか？教会は御言葉を拒絶したのでした。彼らはそれとの関係を全く望んでいませんでした。「それは悪霊でした。」彼らの心にある考えを知っていました。「それは邪悪なものでした。」しかし、それは御言葉でした。彼がした業が、彼を証し、彼が誰であるか立証しました。彼らはそれとは何の関係も望んでいませんでした。

次の事は、政府に来るのです。そして、これは教会政府です。なぜなら、諸国家全部が関与しているからです。宗教国家を支配する異教国家がありました。さて、それはすべてが宗教であるため、世界の宗教にならなければなりません。

ああ、何という事、盲人でさえそれを見ることができました！そして、盲人はこれを見て何を言うのでしょうか？彼がそれを見るとき、彼は彼の盲目から出てきます。

88 この世界協議会が集まるとき、「キリストと呼ばれるこのイエスとともに私たちは何をしますか？」彼らは確かにそれとは何の関係も持ちたくないのです。ですから、唯一やることがあるとしたら。彼らがその時行ったことと同じように、彼らはそれを十字架にかけ、確かにそれを閉じ込めます。「それ以上になることはできま

せん。それをするには許されません。」諸国の宗教の力は、彼らにそれをそれ以上やらせないでしよう。ここで続いているこのようなミニストリー、そしてそのようなものは完全に閉鎖されます。教会のトップあるいは本部からの教会の頭からの許可なしには、できません、分かりませぬ、獣の像へのああ！私たちはここにいます、それだけなのです。私たちは到着しました。

そして、本当に立証されました。次の動きは彼を十字架につけることです。

89 今と同じように、彼らに加わらないすべての人々を締め出し、説教することは許されないのでしょ分かりますね。それは立証された約束の言葉を新たに十字架にかけるのです。やめなさい、「あなたはそれ以上もう許可はありません。もはや癒しのサービスはありません。病人のための祈りはもうありません。いいえ！それは出来ません！いいえ、これ以外のものはありません。いいえ！あなたは教会協議会を通過するか、それがまったくその許可はもてないのです。」

これで、私が宗派の信仰に反対する理由がわかりますね。それが獣のしるしだからです。ローマがその頭なのです、初めのものです。その通りです。そして、それは娘たちに参加させることによってそれをすべて取るようにします、それがその像なのです。その母も同じことをしました。ローマが最初に組織されたのはどこでしたか？世界で最初に組織された宗教は何でしたか？ローマカトリック教誰かそうではないということという人がいたらそれを私に聞かせて下さい。ここにはありません。最初の組織、最初の教会がこれまでに組織されたのは、ローマのニカイアでした。はい、そうです。そして、それはまさに彼らがしたことです。

90 そして、ルターは彼の死後何をしましたか？彼らはローマのニカイアで行ったのと同じことをしました。ウェスリーの後で彼らは何をしましたか？出てきたすべての素晴らしい働きの後には彼らは何をしましたか？彼らは同じことをして、娘を大淫婦に連れて行きました、ちょうどまさに完璧に。同様に、同じように、ここで見出しています…

91 私はここに小さな聖句を書き留めました。多分私はそれを省略した方がいいでしょう。しかし、それを見て、彼らは…

教会の組織は今日も同じ体制と一緒に持っています。彼らが必要とするのはその動力学だけであり、それを強制するためのものです。そして、それはすぐに対決に来るのです。

カトリック教会とプロテスタント教会は友達になります。私はあなたにそれをずっと告げてきました—、過去30年の間。彼らは一緒に団結します。そして、あなたは彼らが今何をしているかをまさに見ているわけです。プロテスタントはカトリックになることは決してありませんが、彼らは同胞になり、獣の印を取り、獣に似たものとなるのです。

92 母親であるエバが全世界を肉体的な死に至らしめたのと同様です。母なるエバ！聞いてください。母エバはみことばを破壊して、それに似たものを受け入れることによって、肉体的な死によって(どうやって?)人類全体を墮落させました。彼女は本当の言葉を離れたのですべての肉体的な死を引き起こし、ほんの少しを除いて本当の御言葉をすべてを信じていました。神のことば全体との少しの不一致がすべての心の痛み、すべての死を引き起こし、そのすべてが地球上に存在してきたのです。エバがそれをなしたのです、死の母。さて、あなたは私たちがどこへ向かっているのか分かりますか？死の母、注目してください、彼女はみことばを信じていなかったただけでした。

彼女は言いました、「神は言われた…」

サタンは「そうです」と言いました。

「神は言われた…」

「その通りなのです。」

「神は言われた…」

「そうです。」

「神は言われた…」

「そうです、その通りです。ある意味ではそうですが、それはそれだけではありません。ほら、あなたは目を開けるでしょう、そうするとあなたは…」

しかし、神が言われた、そしてそれはそれだけのことで、それが御言葉!ほら、それは御言葉を少し誤解したことによって始まったのです、同じことで、同じように終わっています。

93 注目してください、娘は結合による母と父の産物です。さて、ここに衝撃的なことがあります。

しかし、死、肉体的、肉体的な死は、神の言葉を信じないことによる、母なるエバとサタンの結合によるものなのです。彼らは結合し、死の産物をもたらしました。彼女、…死は、サタンとエバが結合したことによる産物です。

エバはみことばを持っていました。サタンはみことばに反対しています。そして、見てください、そのほぼ99.9%、サタンは正しいと認めました。「とても近い」と聖書は告げています、「終わりの日には、もし出来れば選民をも惑わす。」とそれがどのようにして入ってくるのか、それがいつもどうだったのか、どのように出て行くのかを見てください。同じように、すべての神のことばへの不信仰の結合による団結。分かりましたか？それが死をもたらしたものなのです、不信仰と御言葉を結びつけています。不信仰、ただほんの少し、ほんの少しの部分。ちっちゃい、ちっちゃい、ちっちゃい、100分の1パーセント。しかし、それは百パーセントでなければなりません!それだけなのです。

94 注目してください、神の娘である教会である花嫁もまた、神と御言葉とが一致した産物なのです。聖霊は肉の体の中で一致して、神の義の産物である神の子を産みだしました。そして終わりの時、私たちが「ソドムの時代のように」と言われたように、花嫁は肉になって現れた神の言葉であり、聖霊が彼らを神に封印し、不信仰を封印することによって統合されて不信仰を外に出すのです。

95 私が言ったように、ベートーベンの命があなたの中にあつたならば、あなたはベートーベンのように生きるでしょう。もしヒトラーの命があなたの中にあつたなら、あなたはヒトラーのように生きるでしょう。そして、キリストのいのちがあなたの内にあるとき、あなたはキリストのように生き、キリストの業をあなたがするようになります。そして、それはそうなります。キリストが今日生きておられたなら、御言葉は今日彼がするように言われたとおりに彼はするでしょう。そしてみことばは、「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない」と言っています。この盲目の教会の世界で、彼らが生きている時間を見ることができないのはなぜなのでしょう? 分かりますか?

96 エバはサタンの異端をみことばに注入しようとすることによって、すべての肉体的な死を引き起こしました。そしてそれは、ローマのニカイアで、みことばの代わりに教理をとることによって教会に起こったのと同じことです。それはメソジスト、バプテスト、長老派教会でも同じことです。光が各時代に出て、彼らはそれを拒絶するからです。それが、ウェスリーが立ち上がった時に、ルーテル派が亡くなった理由です。それは別の時代でした。みことばが出てくるならば、彼らはそれを受け入れるか死ぬかしなければなりませんでした。

ペンテコステ派が今死んでいるのは、その時代になっているからです。みことばが明らかにされました、ワシの時代、みことばが戻る時、「信仰の父を回復し、再び子供たちに」。そして、彼らはとても団結していて、それを拒絶したのでからそれは彼らの霊的な死に他なりません。いつも…

97 神の体が、彼の花嫁として団結し、一つになることによる。彼とキリストは一緒になって、それがイエス・キリストの肉体においてその御霊が働いたように、それは彼の体の一部であるので、教会の体の中で働くのです。二つではないのです。しかし、一つなのです!彼らは一つです。夫と妻はもはや二人ではなく一人なのです。そして、キリストと彼の体は一つです。そして、キリストにあつた同じ御霊が、彼の花嫁、彼のからだにありました。すべての御言葉と一緒に団結したからです。そして、そこに宿られる神ご自身がそれを顕現します。

98 そして、反キリストは、「ああ、私はキリストを信じます、私は福音を信じます、私はこれらのものを信じます、しかし、あなたは知っています…」ほら分かるよね。「しかし、ご存知のように、奇跡の時代は過ぎ去りました。そのようなものはありませんよね。」そういうことを言うわけです。「ああ、私はあなたがイエス・キリストの御名によってバプテスマを受ける必要があるとは思いません。」

しかし、聖書には必要であると書かれています。さて、私は何人かの神学者にそれに同意しないで欲しいです。分かりますか? 分かりますか? それはそうでなければなりません。あなたは「まあ、バプテスマは何の違いもない」と言います。では、なぜそれが書かれているのですか? なぜそれはパウロに違いをもたらしたのですか? なぜそれが他のすべての人々に違いをもたらしたのですか? あなたはバプテスマを受けるか…

聖書は、「あなたはあなたが生きている名前を持っています、そしてあなたは死んでいます」と言いまし

た。なぜなら、わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」と書かれています。

なぜあなたはそれで説教し、それで祈り、それ以外のすべてのものにも使いますが、プールに来たとき、あなたはそれを拒否するのですか？ええと。分かりますか？

私は先日人に言った、「もし人が…」

彼は言いました、「なんの違もない。」

99 私は言いました、「ある人があなたのところに来て、それから彼が「シャロンのバラ、谷のユリ、明けの明星」の名前でバプテスマを受けたと言ったなら、彼は大丈夫だと思いますか？」

彼は「いいえ」と言いました。

私は言いました、「あなたは彼に再洗礼を授けますか？」

「はい」

私は言います、「あなたはどのようにバプテスマを授けますか？」

「『父と子と聖霊』の名において」と言いました。

私は言いました、「分かりました、今あなたは正確に、あなたが配置しました…それらを「名前」と呼ぶ場合、彼が言ったのと同じことをした、「シャロンの薔薇、谷のユリ、明けの明星」、それは肩書であり、「父、子、そして聖霊」も肩書です。分かりますよね？」

彼は言いました、「しかし、イエスは、「その名前」で洗礼せよと。」

私は言いました。「それがまさにその通りを意味しておられたのです。しかし、ではなく、ではなく…彼は「これらの言葉で呼べ」とは言われませんでした。「その名前で彼らに洗礼をしてください」と名前! ああ、何という事!」私は「父、息子、聖霊」は肩書なのです。「父と子と聖霊の名前…父と子と聖霊の御名です。」分かりますか？」私は言いました、「ペテロは何と言いましたか？彼らの残りはそれを何だと言いましたか？分かりますか？それは何ですか？ええと。「主イエス・キリスト」は「父、子、聖霊」の名前なのです。」彼はあなたが今再びバプテスマを受けなければならない約3万の先住民を持っています。分かりますか？分かりました。しかし、そうです。パウロは言いました、「もし天からの御使いが…」

100 パウロは、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けられなかった人々に使徒19:5で、聖霊を受けるためには彼らは来なければならなかったと語っていました。彼らは神を叫び、賛美し、素晴らしいことをしていましたが、彼は戻ってきて、再びイエス・キリストの御名によって再びバプテスマを受ける必要があると言いました。バプテスマのヨハネが彼らにバプテスマを施した後、戻って再びバプテスマを受けなければなりません。

そして彼はガラテヤ人への手紙第1章8節で、「しかし、たとえわたしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」と言いました。はい、そうです。ですから、私たちはその御言葉、そのすべての言葉を正しく守らなければなりません。分かりますか？

101 注意。ああ、そこには欠陥はありません。絶対に間違いないです。あなたの心に疑いがあるなら、あなたは今それをまっすぐ消してしまう方がよいでしょう。それを遅すぎるようになるまで待たないでください。あなたが印を深く取るようになるまで待たないでください。、あなたがそれを見ることができなくなり、盲目になるでしょう。

彼は彼の言葉を明らかにすることが出来るようにするために、イスラエルを盲目にしました。彼は異邦人にも同じことをしています。なぜなら、ここでは、彼らは当時とまったく同じように異邦人に向かって歩いています。

102 注目してください、エバは拒絶し、彼女の権利は没収されました。彼女は神によって立証されたみことばを見た後、彼がしたことを拒絶したので、彼女の権利を失いました。彼らはローマのニカイアで行ったのは同じことでした。そして、彼らが今教会協議会やっていることその時とまさに同じことなのです。兄弟たち、創

世記から黙示録まで、同じことがありました。それがイスラエルがしたことです。それがピラトがしたことです。それはエバがしたことから今まですべての事が同じことなのです。彼らは立証された御言葉を拒否し、代わりに人のつくった教義をとるのです。それが死、霊的な死を形作ります。

死んだ!みことばはまだ死んだ者たちに宣べ伝えられています。その通り!それは至福千年を通らないでしょう、今見て下さい。彼らは一彼らはすでに伝道を受けています。今それを得ている可能性があります。分かりますか？

103 カインの息子たちは、神のことばを信じないことの産物であり、預言者ノアのメッセージを嘲笑しました。それに気が付いていますか？神の言葉によって、彼は予測された裁きをもたらし、鮮やかなしるし、時が終わりであることを立証していたのに、カインの息子たちはそれをあざけりました。

それはちょうど今彼らがしているのと同じです。ですから、彼らはイエスの時代にもそうしていました。したがって、彼らは全ての時代を通してそれを行いました。それはいつもされています。彼らはそれを嘲笑し、それをからかいます。彼は言った、「終わりの日には、「私たちの父親が眠りについたので、時間に違いはない」と言って、侮辱四徴症することになるでしょう。」あなたも分かりますよね？

だから悪魔の息子たちも、宗教体制を通して、みことばの中でイエス・キリストの時代に明らかにされました。見てください、ユダヤ人の宗教体制(ローズ姉妹)、よりよく知っているはずのユダヤ人の人々は、彼らの体制が神のことばを拒否し、侮辱しました(彼らは信じたと主張した)が、御言葉は一つもそのようには顕現されなかつたのでした。彼らは同じことをしました。

104 彼らが今日するのと同じことです。彼らが今設置したこの大きな機械の宗教体制は、絶対に、終わりの時における約束を拒絶したでしょう。終わりの時のメッセージと終わりの時のしるしで、終わりの時のすべては、神が予言したように、言葉通りに一つ一つ起こると言われたようになるのです。

テープに収録されています。もしも、彼らが私を襲撃した場合、または彼らが何をしても、彼らはそのメッセージを止めることは決してないでしょう!分かりますか？それはまったく同じように続いていくのです。分かりますか？それはすでに出ています。録音されています。それは出ています。分かりますか？彼らは決して…それが今、終わりの時の言葉なのです。…しるし、奇蹟、力学によって、科学によって、教会によって、神ご自身によって、何度も何度も何度も徹底的に立証され、証明されました。それがその時であることを証明しました。みことばと、しるしと奇蹟の両方によって。

105 時のしるしと奇蹟によって、あなたの中の神の承認されたあるメッセージイエス・キリストが死んでいるのではなく、彼が今までと同じように生き、送り出されているというメッセージ。そして、それはマラキ記4章を完全に成就し、イエスが終わりの時にあると言われた他のすべての聖句は、科学的にも世界によっても完全に成就されています。そして、雑誌はここで予測された光の輪の大きな写真を出版しました。そして降りてきた神の天使たちは、それについては彼らは何も知らないのです。そして、世界中のどこでも、それは証明されています!

次は十字架刑であり、私たちはそれに直面しています。そのときイエス様が言われたように、何というのでしょうか「父よ、私をこの時代から救ってください？」しかし、違います。みこころが天に行われるとおり、地にも行われますように

それが教会が今日その心から言っていることです。「私は何かに加わる…?いいえ、主よ、いいえ。みこころが天に行われるとおり」

106 立証された時代に約束された御言葉の後、彼らがそれを拒絶したことに注目してください。彼らは今日も同じことをしました。そして今、閉める時間に近づいてきています。そして、彼が来て彼自身がみことばであることを明確に識別し、それが彼らがみことばを選択するか、体制をとらなければならない対決に来ました。今日も同じことが起こります。御言葉を選択するか、体制を取るかを選択する必要があります。そして彼らはシステムを取りました。さて、それは何をしますか?最後に。彼は世界の手にあります。そうです。

107 さて、私のテキスト。それは構築するのに長い道のりですが、今、私は始めたばかりです、はい。起きないでください、私はただからかっていました。ほら、これが私のテキストです。私たちはそれを知っています。それが背景になります。私たちは今、すべてを一気にここに置いています。それを家に置いて、それがどのように見えるかを見て、ガラスの下に彼女を置くのです。

イエスはその人々の手にあります。それは教会の手にあります。油そそがれた御言葉と呼ばれるこのイエスとともにあなたは何をしますか？キリストは「油注がれた言葉」を意味します。わかりますか？

「あなたはこのイエスをどうするのですか？」ピラトは言った。「私はどうすればいいのか？どう動くべきなのか？キリストと呼ばれるこのイエスに対して何ができるか？」

世界は何を呼び出したのか？教会は何を呼び出したのでしたか？「それを十字架につけよ！やめろ！もはやそれを欲しくはない。」

108 皆さんに聞きたいことがあります。今朝、大統領を殺害したオズワルドの罪を想像できますか？彼がそれをしたと証明された場合、彼への判決がどうなるか想像できますか？彼に対して何か憐れみが残されていると想像できますか？アメリカ大統領の血は彼の手にあります。連邦裁判所は…と思いますか彼がどれほど嘆願したとしても、「そうするつもりはなかった」と言っても、全く言い訳としてはうけとられません。彼は滅びるでしょう。何故でしょうか？彼は大統領の血を手にしたからです。彼の気持ちを想像できますか？あなたはそれをあなたの手にしたいですか？[会衆は「いいえ」と言います。]

では、イエス・キリストの血潮はどうでしょうか？それが徹底的に立証された後、あなたが許されると思いますか？どのようにそれから逃げるつもりですか？彼の血はあなたの手にあります、有罪なのです！罪人、あなたはここからどこへ行くつもりなのですか？今朝のこの集会の後で何をしますか？

109 「まあ、私は…私が思っていたのは、と思いますか？私が悪いことをしようと考えていたわけではないと考えるのですか？」オズワルドも同じことを言うかもしれません。

私たちの最高裁判所の正義が正義を求めるなら、それは呼びかけます。それは私たちの…それは国の絶対的存在です。国全体がその最高裁判所に結び付けられており、何も他には残されている可能性はないのです。彼は犯罪を犯しています。彼はそれに対して支払いをしなければならない。彼がどれほどそのつもりがなかったとしても、彼の意図がどれほどあったか、それについて何も関係ありません。彼はとにかくそれを払うことになるのです。

私たちの最高裁判所とその正義が報酬の報復を要求するならば、あなたが自分の手にイエス・キリストの血を持って来るとき、あなたは神の裁判官のところにとれほどあなた自身を見つけるのでしょうか？「私は油そそがれた言葉と呼ばれるこのイエスと何をしたらよいのだろうか？」あなたはそれを聞いたことがあります。あなたはそれが真理であることを知っています。それは徹底的に立証されています。

110 殺人者？あなたは罪のないキリストよりも、宗派に属する御言葉の殺人者を望みますか？十字架につけますか？それでも敢えてバラバを取ろうと思いますか？バラバを呼ぶのでしょうか？どうして誰でも敢えて御言葉その物である命である方を取るよりも御言葉の殺人者であるバラバ呼ぶなどということをするのか。そして、それはあなたの手にあります。

ケネディ大統領の殺害を聞いたとき、このメッセージが心に來たのでした。私は、その人は何をしようか？と思いました。そして今、それから抜け出す方法はないのです。彼はこの時まで目を覚まし、何が待ち受けているかを悟ったかもしれません。

111 そして、あなたはいつか目を覚ますでしょう。ないのですここで、またはテープで、あなたがどこにいても、いつか目を覚ますでしょう、罪びとで、あなたの手に血があり、神の子の血があることに気づき、あなたが彼を殺した罪を持っていることを。あなたの罪が彼を殺しました。あなたが彼の言葉を信じないこと、あなたが彼の身元を見ることを怠ることは、聖霊を悲しませました。そして、あなたに何ができるかが、あなたに何が起こるかを知って、神の裁きに立ってください！はい、オズワルドの手にあるジョン・ケネディの血は、神の御前に立っているときの手にあるイエス・キリストの血よりも、ささいなことでしょう。

112 「私はキリストと呼ばれるこのイエスをどうすればよいのか？」ピラトは言った。彼は彼の手に置かれていました。

そしてイエス・キリストの御血がこの会衆の手に再び置かれています。それはこの国の手に、そしてこの世界中で、これらのテープが置かれていた場所に置かれています、神に立証され証明されたものです。

さて、「昨日も今日もいつまでも変わることはない方」と呼ばれるこのイエスと何をしたらいいのでしょうか？私たちはこのイエスと何をしようか？あなたは彼の側に立つ準備ができていますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

ピラト、そしてピラトがしたのと同じように、彼とともにできることが3つ残っています。ピラトは3つすべてを試しました、そして彼はそれを逃しました。それを使って機能させようとするけれども、決してうまくいかない3つのスキーム。ピラトはそれを彼の手から取り除こうとしました。しかし、一度あなたの手に置かれれば、それはあなたの手にあるのです。ピラトは3つの異なる方法を試しましたが失敗しました。

113 私たちは彼が私たちの手にあるという事実直面しなければなりません。私たちは彼の言葉の中に彼を見てきました。私たちは彼が神ご自身を立証しているのを見ています。私たちは彼が昨日も今日もいつまでも変わることがない方である事を知っています。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

それで、私は今朝このこの会衆に話しているだけではないのです、というのはたぶん私は600人、700人だけに話しているだけなのです、しかし私は世界中に出回るこのテープを通して何百万人に話しているのです。分かりますか？彼はどこにいても、テープのある場所においてあなたの手にあります。あなたはそれが真理であることを知っています。そうでなければ、あなたは盲目です。あなたはみことばを見ることができず、みことばの中の神も見ることができません。そして彼はあなたの手にあります。さて、あなたは彼をどうするつもりですか？

114 ピラトはイエスを亡き者にしようとしたのですが、私たちは事実直面しなければなりません。ピラトはそれに直面しなければなりません。彼は知っていました。彼は聞いていました。

まあ、あなたは「私はそれを見たことはありませんでした」と言います。とにかくそれを聞いたことがあります。あなたは今それを聞いています。分かりますか？

彼はイエスに彼のために奇跡かたくらみをしてほしかったのですしかし、イエスはたくらみをしたりはしませんでした。彼は神が彼にそうするように言われたことをしてただけでした。

あなたは聞いたことがあります。「信仰は聞くことによって生まれます。」あなたは信仰を持っており、そしてこれを手放すために逃げます。しかし、彼はとにかく事実直面しなければなりません。彼はそうしました、そして私たちは事実直面しなければなりません。彼は完全に識別されています。考えてみてください、あなたの手にある方の血があるという事！

115 人は自分の手に別の男の血の責任があるとしたら気をつけなければなりません。飛行機を見てください。飛行機から出たパイロットは、飛行機を走らせるために、すべての機器をチェックします。なんで？彼は誰かの血の責任を彼の手を持っているからです。チェックできるすべての小さな機器、彼はそれをチェックします。彼が降りて飛行機を回転させたとき、彼-彼は-回転させます-モーター、エンジン、そしてそれが暖まっているのを見るのです。そして、スロットルをいっぱいまであげて、爆風が地面から離れるのに十分な空気を使って、強制的に、またはプロペラが飛ぶことができるかどうかを確認します。

あなたは、あなたの多くが飛行機に乗っていて、飛行機の中にいるか座っていて、飛行機全体が地面からほとんど揺れていないことを我慢してきたことがあります。彼はそれが持っているすべてを与えて、何かがおかしいかどうかを確認しています。もしそうなら、それは唾を吐き出し、吹き出すでしょう。しかし、彼はそれをもう一度チェックし、もし彼がそこに瞬間を設定する必要がある場合は、もう一度チェックします。そして、もし彼らが彼を少し待たせるならば、彼はそれを再びチェックします。

116 教会はどれほどそれを何度も何度も何度も何度もチェックしなければならないのです！私たちは彼の来臨を待っています。私たちは起きて、離陸するのを待っています。私たちは誰かが言ったことではなく、御言葉でそれをチェックした方がよりよくなります。自分自身がキリストとの個人的な体験として知っていることを確認してください。何度も何度もそれをチェックしてください。

なんで？彼は彼の手の人に人の血を持っています。彼はチェックした方が良いでしょう。

117 手術前の医者はどうですか？私たちは今朝ここに数人の医者が座っています。医者、彼が手術に行く前にすることに関して注目してください。彼はレントゲンが欲しいのです。彼は血液検査をしたいです。彼は心臓のチェックしたいのです。彼は麻酔をかける前に、あなたが風邪をひいているかどうかを見たいと思っています。彼はすべての機器をチェックします。彼はそれらを徹底的に煮て、その上に細菌がないことを確認するためにそうしています。彼はすべてを行います。彼は何度も何度も何度もチェックしています。なんで？彼はある人の血の責任を手におっているからです。彼はすべてがそれが正しいことができるのと同じくらい正しいことを確認することを死ぬほど望んでいるのです。

118 あなたはどうですか？あなたがた、罪人、あなたはそれについてどう思いましたか？

ある男の血を手に残すというのは、パイロットのように責任があり、彼はチェックします。医者、そして彼はチェックします。そして他に何より、非常に多くの科学的;なこと あなたが男の血を手にしたとき(責任を持った時)、あなたは何をしますか！

裁判官が声明を発表しようとするとき、裁判官が声明を提示する前に、彼が見ることができるすべての小さなものに対して、彼が何度も何度も何度もそれらの本をどのように読むかを見てください。理由は、彼の手には人の血に対する責任のだから。それを正当化する何かがあるに違いありません。分かりますか？

119 それが徹底的に完璧に識別されたとき、「彼は昨日も今日もいつまでも変わらない方である」と私たちはどのように見るのでしょうか？彼はここにおられます。彼は私たちの手にあります。彼は私たちの手にあります。彼はあなたがたの手にあります！あなたは彼をどうするつもりですか？「油そそがれたキリストであるこのイエスと私は何をすればいいのか？」

「それは何をやるのですか？それが彼であることをどうやって知るのですか？」

この時代への約束、私たちが生きているこの時代、聖書には非常に多くのことが書かれています。何インチにもわたって成就されるはずですが、この終わりの時の最後の数インチです。ここで起こると思われるいくつかの設定があり、そしてそれはここにあります。それは何ですか？同じ油そそがれたキリスト、油そそがれた御言葉！あなたはそれで何をしますか？あなたはそれを宗派に売り渡すつもりですか？

120 さてピラトは何をしましたか？ピラトは彼の手から彼を洗い流そうとしました、と言って…ピラトが最初にやったことは、手を洗って彼を切り離そうとしてこう言いました「ああ、彼は大丈夫です。彼は大丈夫です。」分かりますか？

あなたは「ああ、かわいそうなピラト」と言います。ピラト、彼らの多くは彼を正当化しますか？いいえ、いいえ、いいえ！イエスは彼の手にありました。彼はメッセージを聞いていました、彼はみことばを見ていました、そしてイエスは彼の手にありました。そして今彼はあなたの手にもあります。そうです。

彼は何をしましたか？彼は言いました、「まあ、彼はいい人です。何も彼には罪過を見出すことはありません。」

121 もしそれが今日の多くの人々の答えでないならば、「ああ、みことばには何も問題はありません。それは大丈夫だと思います。聖書は大丈夫ですが、私たちは教会を信じています。私たちの宗派はそれに同意しません。」分かりますか？分かりますか？彼の手から彼を洗い流そうとしている種類の人びとがあります。

「みことばには何の過ちもありません。使徒たちの時代は大丈夫でしたが、私たちは別の時代に生きています。私たちは使徒の時代に生きていないので、私は使徒がしたように行う必要はありません。彼らがしたようにバプテスマを受ける必要はありません。私は別の時代に生きています。私は彼らが持っていたものを持っている必要はありません。私は別の時代に生きています。聖霊はその人達だけに与えられたのです。」

122 ヘブル13:8は再び彼をあなたの手に戻します。[ブラナム兄弟が説教壇を3回たくー編集。]逃げられない！彼は完全に「彼は昨日も今日もいつまでも変わらない方である」ことが立証されています。あなたには逃げ場がありません。彼を他の時代に引き渡すことはできません。ヘブル13:8はあなたの考えを罪ありと定め、彼を再びあなたの手に戻します。イエスはピラトがそうであったようにあなたの手にあります。

ほらあなたは「しかし、私は知りません。」と言います。さて、なぜあなたは聞いているのですか？

ピラトは異教徒でした。彼の妻は異教徒でした。しかし、神はそれを正しくするために、その女性をそこに送り込み、「あの義人には関係しないでください。彼女は言いました、「わたしはきょう夢で、あの人のためにさんざん苦しみましたから。」とももちろんそれは朝でした、それは夜通しでした、そして、24時間は1日と考えられます。わたしはきょう夢で、あの人のためにさんざん苦しみましたからあの義人とは関係しないでください。」

さて、彼は言いました、「そうなら、もしそうなら、私は手を洗って彼の血の責任を負わない。」しかし、彼はそれを行うことができませんでした。

あなたにもできません。真理を聞いたら、それを受け入れるか否定する必要があります。他には道はないのです。そうなのです、あなたはそれをしなければならないのです。主の警告！

123 ユダヤ人たちは叫びました。私たちは彼を信じる前に、私たちの祭司、私たちの宗派体制を信じるからです。」

そういうことなんです。今日のそういう種類の階級が分かりますか？しかし、すべてが神の問題に直面しなければなりません。とにかく、異教徒やあなたが何であろうとも、あなたはそれをしなければなりません。不信者、メソジスト、バプテスト、長老派、生ぬるい、冷たい、熱い、そしてあなたが何であれ、あなたは同じ問題に直面することになります。あなたがしたいかどうかにかかわらず、それはあなたの手にあります。それはまさにその通りです。

124 その後、問題を回避するためにピラトは他のスキームを試して、他のあるカイザルに彼を渡す人がいます。分かりますか？

ピラトは言いました、「ちょっと待ってください。私—私—私—私—それはそれとは何のかかわりも持ちたくない。私は...彼は義人なのです。私—彼とは何の関係も持ちたくないのです。ああ、私は—私は聞いたことを信じています。彼が奇跡を起こすのを見たことはありませんが、彼には証人が多すぎます。私は—私は—彼は義人だと信じています。彼はいい人です、でも、私は私自身は、それとは何の関係も持ちたくないのです。私—私—私はただ...私は彼を私の手から洗い流したいのです。水を持ってきてください。ここであなたはみんな私に責任を負わせています。」ええ。しかし、神も記録を残されていました。彼は彼の手にありました。

125 そして彼はあなたの手にもあります。ほら、あなた、あなたは私が何を話しているのか知っています。分かりますか？あなただけでなく、しかしこのテープ。彼はあなたの手にあります。このキリストと呼ばれたイエスと何をするとつもりですか？キリストとは油注がれた言葉です。分かりますか？あなたはそれとともに何をしますか？それはその時代へのメッセージです。その時代はここにあり、聖書と神によって徹底的に証明されています。あなたはそれで何をするとつもりですか？どのようにその問題を回避しますか？どうやってそれでうまくいくのですか？彼はあなたの手にあります！そして、オズワルドの事件はあなたにとっては些細なものになるでしょう。あなたがミニスターか何であれ。そうです。

126 彼らはユダヤ人が祭司であり、ラビ、教師、聖人でした。しかし、彼はまったく同じように彼らの手にあったのです。彼はみことばであり、その時代の神の問題であり、彼らはそれを見ることはできませんでした。選ばれた者たちはそれを見てそれを信じたのです。

今、全員が問題に直面しなければなりません。すべての時代において、毎回そうなのです。エバとアダムの時代、ノアの時代、ダニエルとバルテシェザルとネブカデネザルの時代、キリストの時代、私たちが生きているまさにこの時代に至るまで、それは同じでした。みことばの問題が出てきました。彼らの信条や宗派ではなく、教義でもなく、みことばの問題はそれらに反対してきました。だから、今、それは今手にあるわけです。

127 それからピラトの他のスキームを試みて、彼を追い払うことによって彼を取り除くために他の誰かに彼を渡すことができました。ピラトは言いました、「さて、分かっているよな？私は彼から手を離します。この水で手を洗い流します。だから私はただ...私は彼を何とかしなければなりません。だから私は何をしようか？私は司教とともに彼を本部に送ります。」ええと。ええ。

それが彼らが今日やろうとしていることです。分かりますか？彼らは彼をカイザルに送りました。それはピラトの手から彼を離しませんでした、誰の手からも彼を離しませんでした。それは何をしましたか？それは彼を裏目に出すようにしました。個人にまっすぐに戻ってきたのでした。

128 あなたは「まあ、私はそうします、私はそれをします。私の宗派がそれを受け入れるなら、私はそれを受け入れます。」と言います。

あなたの宗派は教会協議会にあり、非難されています！彼らはそれをどのように受け取るのですか？それはすぐまっすぐあなたに対して裏目に出るわけです。それはあなたの宗派が言うことではありません。それをあなたは何と言いますか？彼らはそれを拒絶しました。さて、あなたはそれと何をしますか？それが次のことです。分かりますか？それは彼をあなたの手から離しません。

彼は徹底的に立証されています。彼はこの時代のことば、この時代の約束によって完全に認証されています。ルターの時代の約束ではありません。それは改革者の時代のための言葉でした。七つの封印を聞

いたあなた方のすべての人がそうであるように、改革者の時代が終わったとき、人(組織)のような顔をした獣が発行されました。しかし、これはワシの顔、今日挑戦するために送られた獣です。

129 そして、あえて神の言葉はここで予告され、アリゾナ州の向こう側に送り出されて、科学やその他すべてのものでさえもそれを持ち帰り、それを証明したとき、あえてそれは神の靈感によって与えられた言葉ではなかったと言う人はだれなのでしょう!この巻物はすでに解かれています、そうです、キリストの到来について第七の封印が認証されるのを待っているのです。

130 大丈夫、彼はあなたの手にあります。あなたは彼と何かをしなければならないのです。彼から離れないでください。はい、そうです。このカテゴリーでは、「彼を他の人に引き継ぐ」と言いたいのです。

「私の宗派がそれを受け入れるなら、ブラナム兄弟、私はそれを受け入れます。しかし、ご覧のとおり、私の母はこの教会に属していました。」彼女は彼女の時代に生きていた。それはあなたではありません。それはあなたです。彼女が何をしていたのか、彼女が何をしていたのかを見てください。あなたはどうですか？よし

ほら「私の母はペンテコステ派でした。彼女はあれやこれやをしました。彼女は組織から出てきました。」と言います。でも、私は今あなたと話そうとしています。あなたはどうですか？分かりますか？

このカテゴリでは、多くが教育を受けているのが分かります。さて、私はここで感情を傷つけることになるのを知っていますが、それは私の意図ではありません。私がそういう理由でするなら、私は一悔い改めて祭壇に降りるべきです。私はこれを神の愛の中で言っています。

131 イエス様が、彼がそこに立ったとき、彼らパリサイ人。「あなたがたは自分の父、すなわち、悪魔から出てきた者であって、その父の欲望どおりを行おうと思っている。」しかし十字架で彼を十字架につけた彼らに平和と憐れみを求めてください。ほら、彼は彼らに腹を立てていませんでした。彼は言いました、「蝮の子らよ。」分かりますか？分かりますか？すべて、彼は彼ができる限りすべてに彼らを呪った、見て下さい、その後、十字架で彼らのために祈りました。分かりますか？彼がそうしたかったものではありませんでした。それはそうではありませんでしたが、彼らは自分たちが犯している間違いを見なければなりませんでした。

そして、私は今日同じことを言っています、「他の誰かにお金を渡す」、または私たちが軍でそれを呼ぶ何か、「誰かほかのものにドルを渡す」。という私たちはアダムとエバがしたように、その責任を他の人に押し付けようとしているのです。

エバは試しました。アダムは「あなたが私に与えた女」と言いました、そしてそれは彼のための言い訳にはなりませんでした。分かりますか？女性は言いました、「蛇が私を惑わしました。彼女は…彼は私と性的な関係を持ったのです。彼は私を惑わしました。彼がこれを行いました。」それは全くそれを遠ざけませんでした。彼らはちょうど同じように裁かれるところに行かなければなりませんでした。はい、そうです。よし

132 彼らはそれを渡すことができません、…「私の宗派がこれを信じるなら、私もそう思います。私もそうです。しかし、私はこの宗派に属しています。」とは言えないのです。それはそれとは関係がありません。ユダヤ人にも同じことがありました。あなたもそうです。

そして、注意してください、こういう人たちの多くは、このカテゴリーにいて洗練された男を見つけます。今、しっかり聞いてください。

ほら、文化、今日私たちが文化と呼んでいるものは、サタンがエバに生み出したもので、小さな知恵です。「あなたの目は開いていません、あなたはそれをすべてを理解していません。」と言いました。彼女はみことばを知っていて、それだけでした。彼女は神がそのみことばを立証しているのを見ました、そしてそれは素晴らしいものであるべきなのです。彼女がそのみことばにとどまっている限り、彼は彼女を永遠のいのちに留めていました。彼女がそのみことばを破ったとき、彼女はそれを破った日に死ぬという神の約束がありました。そして、彼女がそれを破った時に、彼女は死にました。そうです。

133 私たちはここで、神が私たちを受け入れて聖霊のバプテスマを授けられたことを立証し、その霊によって証明された神の御言葉を得ました。私たちはイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けています。同じ福音、同じしるし、同じ奇蹟、同じミニストリー、私たちの前に見える同じ火の柱でさえ、そのしるしと印を示しています。言い訳はどこにもありません。

そして、それはまさに聖書が終わりの時に行われるであろうこと、そしてマラキ4章からの呼びかけ「子

供たちの信仰を再び父親に戻すこと」であると言われたことです。そして、その直後に、邪悪な者たちが歩きました…あるいは、義人は邪悪な者の灰の上を歩きました。全世界が焼かれることになっていたのです。そして、原子はラックの爆弾の上にぶら下がっています。

大統領が暗殺された直後にドイツが何をしたか分かりますか？彼らがロシアを爆撃させないようにしたのはそれだけだったので、彼らは彼らの軍を本当に素早く送りました。そして彼らは…ケネディは彼らに、彼らがそれをする時間、彼がドイツからすぐに彼らを地球から一掃するであろうという言葉を送った。分かりますか？そして、彼らはそれを引き継ぐことができると思ったが、それはまだその時ではなかったのです、ほら。分かりますか？

134 私たちは賢明で教育を受けた説教者、伝道者を見出していて、それを他の誰かに引き継ごうとしています。分かりますか？

なぜ、なぜピラトは言いませんでしたか、「まあ、ちょっと待ってください、この男…この妻が私に言って来ました、そして私はあなたの多くの証言を聞きました。ご存知のように、私は興味があります。知りたいのですが、永遠の命を得るために何ができますか？あなたは私の手にあります。私は何をすればよいですか？」まあ、彼は言うだろう、彼は言うだろう…彼は言いました、「あなたは救世主ですか？あなたはユダヤ人の王ですか？」

彼は言いました、「それはあなたが言ったことです。あなたがそれを言いました。」

「あるいは、本当に、あなたはユダヤ人の王ですか？」

彼は言いました、「そのために私は生まれました」。

彼は言いました、「私は彼に過失を見つけることができません。」ええと。「まあ、私は手についた彼の血を水で洗い流します。」

彼は答えましたが、それを受け取ることができませんでした。なんで？それは彼の名声を下げてください。それで、彼は州の長老のところへ送って、彼がそれについて何をするかを見ることを考えました。分かりますか？

同じことが今も、同じ問題が再び出てきます。あなたはそれ、御言葉で何をしますか？バプテスマの動機を変えることができるか、これを行うことができるか、またはこれを行うことができるかどうか、あなたは何をしなければならないかについて、長老、司教、または誰かに尋ねますか？あなたがそうみるならば、そして、「確かに、あなたは違います。」あなたはすぐにあなたに戻ります。そうした場合、あなたは追い出されます。分かりますか？

135 それは人々の名声を下げてください。はい、彼らは考えのです…そして、宗派協議会は耐えられません…ピラトがそれをカイザルに渡したように。彼らはそれを支持しません。カイザルはそれをピラトの手に戻しました。ですから彼らは彼を彼らの宗派の頭に渡そうとします、そしてそれはうまくいきません。このたくらみはうまく行ったことがなく、うまく行きません。ピラトにはうまくいきませんでした。あなたにもうまくいきません。他の誰にとってもうまくいきません。さて、次に、あなたができることは…

136 第三に、むしろ、彼を受け入れるか、彼を拒否することです。手を洗い流すことはできません。彼を他の体制や他の何かに渡すことはできません。あなたは問題に直面しなければなりません。そこで、あなたは何かができますか？

ピラトと同じように、彼は同じことを言っていました、「水をください。手を洗って証明します！」彼が戻ったとき、彼はまだ裁判をしなければなりません。彼は許されていません。彼は言いました、「まあ、私が彼を手から離すことができないなら、私は彼をカイザルの手に置くつもりです。」そして、それは裏目に出て彼に戻ってきました。

それはあなたにもそうします、個人としてそうなるのです。あなたは何をしますつもりですか？母親がしたこと、パパがしたこと、牧師がすること、ブラナム兄弟がすること、何かなんでも。それはあなたの手にあります！このキリストと呼ばれるイエスと何をしますつもりですか？なぜなら、あなたはあなたの手に彼の血を手を持っているのです、そしてそれは神の血です。さて、あなたは何をしますつもりですか？十字架の罪になります。分かりますか？

あなたは彼を十字架につけたり、あなたの信条やあなたがやりたいことを受け入れたり、「まあ、私はただ通り過ぎるつもりです。私はこの教会のものとは何の関係もありません。」それはできません。彼はあなたの手にあります。そうなのです。それはできません。「ただすべてを忘れてしまいます。」それはできません。それはまだあなたの手にあります。「まあ、私はただ言います、「牧師がこれを教えてくれました。」それは裏目に出ます。それはあなた次第です。あなたは知っています。さて、あなたは彼を受け取ることも、拒否することもできます。どちらでもあなたのしたいように。なんですか？どちらかを選ばなければならないのです。

137 さて何？イエスがこれらのパリサイ人に言われたように、彼は言われました、「あなたは盲目のパリサイ人なので、今日同じことを誰が言うでしょうか、あなたがた盲目な宗教教師たちよ、共産主義の時代を見分けることができる。あなたはどのように戦っています、そして神があなたを破壊するためにまさにその事を起こされたことを知っている。」ね。聖句を知らなくても。分かりますか？「あなたは、共産主義が世界を奪おうとしていることを認めることができます。あなたはそれを見ることができます。あなたはそれを見分けることができます。」

私たちの主題はすべて共産主義です。「共産主義を打ち負かそう！」私はそれを聞くのにうんざりするまでそれを聞いています。私も反対しています。確かに、私はそれに反対しています。しかし、私はイエス・キリスト、みことばを拒絶する男性または女性に対してもっと反対しています。あるいは、あなたが説教者あるいは、何であろうと、あなたはその共産主義者よりもキリストにより多くの債務を負っているのです。彼は無知であり、それについて何も知りません。あなたがたは知っているはずですよ。分かりますか？あなたは共産主義の時代を見分けることができますが、あなたが生きている時代のしるしを見分けることができません。

138 イエスは彼らパリサイ人達に言われました、「偽善者たちよ！」「あなたは外に出て空を見て、太陽が真っ赤で低くなっている、明日は雨が降るだろうと言う。空が晴れていれば、「明日は晴れた日になるだろう」と言った。「あなたがたは空の模様を見分けることを知りながら、時のしるしを見分けることができないのか。」と言いました。そこに彼はおられ、救い主でしたそしてそれは拒否されました。

そして、私たちはいつも共産主義とその物について話しますが、その時のしるしはわかりません。分かりますか？私たちはそれを見落とし、それを除去したのです。不信仰の中で今一緒になって、彼らはそれを受け取りますが、聖書が言っていたであろう時のしるしを理解して見ることはできません。

分かりましたか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]今からすぐに閉じなければなりません。遅くなってきましたね。

139 彼らの父親がそうであったように、彼らも今日も同じことをします。今、決定に達しています。到達する必要があります。何らかの方法で到達する必要があります。分かりますか？再びみことばのはりつけかそれとも、あなたは何をしますか？みことばの十字架刑が近づいています。なぜなら、ピラトがしたように、宗派のために、誰かに責任を押し付けようとしているのです。さて、あなたは個人として、キリストと呼ばれる油そそがれた御言葉をどうするのでしょうか？

その同じ、昨日と同じ、同じノアの時代にあった油注がれていた、同じキリスト。同じキリスト、その一エデンの園にあったその木。エバはこの命の木を食べて、知恵の木を取るために。彼、彼女は命の木を去り、死の木を取ったのでした。ノアの時代も同じことをしました。預言者達の時代にも、彼らは同じことをしました。キリストの時代にも、彼らは同じことをしました。

そして今日の彼らもです。一人一人が彼の時を語り、そのことが成就したとき、彼らは宗派上の理由などを使い、油そそがれたキリストの言葉の代わりに世の知恵を得ました。個人として、あなたは何をしますか？

140 ピラトの手から主の血は決して離れませんでした。私は一私は閉めようとしているところなので、ちょっとの間静かにしてください。ピラトは彼の手から主の血の責任を取り除くことは決してなかったのです。あなたも同様なのです、彼が試したどのスキームもうまくはいきません。彼は決してうまく行かなかったのです。ピラトに何が起こったか知っていますよね？彼は気が狂ってしまいました。彼が聞くこと出来たのは十字架刑の事だけでした。彼が聞けることは怒りだけだったので、ついには彼は気が狂ってしまったのです。

そして、彼らはノルウェーで伝説の道を手に入れたのか、そうでないのか…ご容赦ください。スイスの北川です、そこに宣教師として行きました。彼らは聖金曜日に世界中から数千人が集まると主張しています。ピラトが自殺した水の穴の場所。彼はこの水たまりについて彼自身が死ぬために飛び込んでしまいました。そして彼らは、毎聖金曜日の午後3時に水が青くなり、ピラトの体が置かれたところから沸騰すると主張しています。彼はそれを拒否しました。彼の手にはまだ主の血が残っています。そして彼は拒否し、彼は拒絶しま

した。その水を。

あなたの手にある彼を水で洗い流すことは出来ません。それを浄化できる水も、石鹸ありません。彼はあなたの手にあります。あなたは彼と何をすべきでしょうか？

これがあなたができる唯一の事です。あなたが彼をあなたの手から洗い流すことが出来ないならばあなたは彼を他の人に渡すことはできません。神話的にそれを譲ることもできません。世には方法はありません。あなたができる唯一のことはあなたの心の中でそれを受け入れることです。それがあなたの手の上にある彼の血を取り除く方法です。彼をあなたの手から離して、あなたの心の中に置くか、彼をあなたの手に置いて、裁きに立つのです。それがあなたにできる唯一の事です。

ピラトの終わりはひどいものでした。

141 御言葉によると、イエスの血を彼らの手に持っている者たちは…それを読むつもりでした。しかし、それは言いました、「そして、山と岩とにむかって言った、「彼らは祈りましたが、その祈りは遅すぎたのです。」分かりますか？彼らは叫びました、「さあ、われわれをおおって、御座にいますかたの御顔と小羊の怒りとから、かくまってくれ。御怒りの大いなる日が、すでにきたのだ。だれが、その前に立つことができようか。」(黙示録 6:16-17抜粋参照:口語訳)

オズワルドが最高裁判所の前に出て、陪審員とそこにいるすべての人々の怒りの目を見たとき、あなたは今彼は、何をしようとしていると思いますか？彼は何がこの後、起こるかを知っています。それはガス室かそこにロープでの首つりか何かでしょう。彼はそれに直面する必要があります。

142 しかしもしあなたがその血をあなたの手に残して、あなた自身が拒否したことによって歩き去ったらどうなるでしょうか？そして、地獄があなたの前に横たわっていることを知っています、永遠の破壊。岩と山を求めて泣きました。しかし、その祈った祈りは遅すぎたのです。ヘブル人への手紙10章で、「もし私たちが故意に罪を犯したなら」。罪とは「不信仰」です。「私たちが真理、真理の知識を受け取った後に意図的に信じないならば」あなたはそれを受け取る必要はありません。それについて知っているだけです。あなたはそれを持っている必要はありません、あなたはただ…ああ、いや、違う！分かりますか？「真理を受け取った後」とは言っていないのです。

…もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。

ただ、さばきと、逆らう者たちを焼きつくす激しい火とを、恐れつつ待つことだけがある。

なぜなら、「主が言われる。復讐はわたしのすることである。わたし自身が報復する」と書いてあるからである。

143 もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。これ以上の憐れみはもう与えられません。

牧師、このテープを聞いて、どうですか？教会のメンバー、このテープを聞いて、どうですか？もし、ことさらに罪を犯しつづけるなら、あなたはそれについてどうするつもりですか？あなたの手からそれを洗い流すことは出来ないのです。それを本部に引き継いで責任を取ってもらうことは出来ません。それは裏目に出てあなたにまっすぐ戻ってきます。あなたはそれを聞きました。あなたはどうですか？その日にあなたはどう立つつもりですか？

彼があなたの手の上に血の状態であるか、あなたの心のどちらかにいます。神よ私たちに助けて下さい。

144 もしもあなたが暗殺を想像することができるなら、そしてその人の心を通過することになっているものについて。彼は何をしましたか？彼がそれをすでにしてしまった後だったので、目を覚ますのが遅すぎたのです。

ほら、彼には機会がありました。彼は自由なアメリカ人として生まれました。彼はアメリカ人でした。しかし、彼はロシア人になるために彼の生得権を売りました、そしてそれは裏目に出たのです。彼はロシアの女の子と結婚した。さて、彼はキューバの共産党の自由思想家です。

自由思想「私は自分自身の事を考える」という考え方。あなたに来る考えはありません。あなたはキリス

トと呼ばれるイエスと何をするのでしょうか？あなたは自由思想家ではありません。自由思想なんてものはありません。キリストの思いがあなたの中にあるようにしましょう。

祈りましょう。

145 これらの考えを考えてください。「すべてほまれあること、また徳といわれるもの、称賛に値するものがあれば、それらのものを心にとめなさい。」今朝私たちの心の真っ只中で、そしてこのテープでも、私は話しています。もしあなたが今朝ここにいて、あなたが神に対して正しくないことを知っていて、あなたは彼の霊から生まれておらず、神は…あなたは「まあ、私は告白しました」と言います。それは私が話していることではありません。神はそれを受け入れましたか？

「はい、私、私は告白しました、などはい、信じています。」ということは出来ます。さてピラトは言いました、「私は確かに告白しました、「この義人と私は何をしようか？」」そのようにあなたは彼の血をあなたの手から洗い流すことは出来ません。いいえ、できません。

あなたは彼と何をするのでしょうか？あなたが新生したクリスチャンではなく、聖霊があなたの中に住んでいて、あなたの人生を豊かにしていないなら、あなたは今それを取りませんか？これを手からで洗い流すことはありません。このメッセージの最後を聞くこともないでしょう。あなたがメッセージをあなたの心にもたらすまで、それはイエス・キリストが昨日も今日いつまでも変わることがないと鳴り響くでしょう。

146 今朝ここで、目に見える聴衆の中に、彼らが間違っていることを認識し、手を挙げる人々がいますか？祭壇への呼びかけをする場所はないのです。場所はとても混んでいます。しかし、ただ「私のために祈ってください、ブラナム兄弟。神様私を助けて下さい。」と言ってください。神の祝福がありますように、あなたの方の手が見えます。「それは今、したいのですが。ここで私は神の御前に居たいのです、彼は私に罪であることをご存知です、そして私は自分に罪があることを認識しています。私一私の手からを離れて欲しいのです。私は彼を私の心に入れたいのです。」手を挙げて、「私のために祈ってください、ブラナム兄弟」と言ってください。主はあなたを祝福してください。私は、ここのこの人数で、おそらくここで、40人、50人が手を挙げています。

今日、呼ばれているのです。

今日呼んでいます。

今考えてください、それが彼の召しなのです。イエス様が呼びかけて召されているのです。それは主があなたに話していることなのです。

147 あなたはこれまで罪を犯しましたか、あなたの心がとても冷酷になり、もはやそれを聞くことさえできるほどですか？かつて、あなたが小さな男の子または小さな女の子だった時に、あなたはそれを聞きました。そうしたいという願いを持っていましたが、あなたはそれを先延ばしにしました、そしてあなたはそれらの切り傷とひっかき傷をつけてめちゃくちゃに苦しくなっています。それがもはや聞こえなくなるほど、遠くに行ってしまいましたか？あなたは今朝オズワルドが立っているような場所に立っていますか？ああ！どうしてそんなことが出来るのですか？

私たちが閉める前にほかにも私が祈りを捧げるために人がいますか？建物のどこかで、決して手を挙げたことはありませんでした。「ブラナム兄弟、最後の言葉を言ったときから、私はそれを感じています。」と言ってください。誰でも、外でも、廊下でも、窓の周りでも、どこでもかまいません。ただ…

148 神はあなたを祝福します、若い女性。神の祝福がありますように。分かりましたよ。彼は…神はあなたを祝福します、ご婦人他に誰か？神はあなたを祝福します、ご婦人。ここのあなた、神の祝福がありますように。そして、神はあそこにいるあなたを祝福します、小さな男の子、小さな女の子。はい、主はあなたを祝福してください。その後ろの方も。ええ。

さて、今そのことを考えてみましょう。これを「イエスが召されている」を優しく歌っている間にこれをしてほしいのです。さて、ただあなたに言ってほしいのです。「主よ、罪びとでふりをしていた私に憐れみを下さい。主よ、私は教会の会員です、しかし私は一私—あなたが欲しいのです。あなたが欲しいのです。助けて！あなたに仕えます。私は今それを約束します。私はあなたが欲しいと手を挙げました。さて、あなたは私の心を引き上げて下さいました、私はあなたを受け入れます、そして私はあなたを私の心に受け入れます。」私たちはこの節をもう一度歌いますが、あなたはそれをしますか？

今日 呼びかけている。

今日 召されている。

149 今あなた自身の方法で祈ってください。今祈りなさい。「イエスが召されている」それは彼が語られているのです。それがあなたが手を挙げた理由です。

優しく今日、あなたを召しておられる。

イエスは、彼の声を聴くように呼んでおられる。

彼の言うことを聞いてください…

今、彼の声を聞いてください。「主よ、私には罪があります。あなたの血は私の手にあります。私は罪人です。もうそこにあっては欲しくない。洗い流せない。私は何年もそれを試しました。私はピラトのようにあなたに背を向けて去るつもりも、あなたを他の誰か送るつもりもありません。あなたが欲しいのです。主よ、今直ぐ私の心に入ってください。私はあなたを受け入れます。あなたが私の目の前に立っているのが見えます。信仰によって、私はあなたが私を許すことを知り、あなたの中にまっすぐ歩いています。そして私は…あなたはこれから先ずっと私の心の中にいるでしょう。」

…今日、(誰もが祈る)

イエスが呼びかけています。

彼は今日、優しく呼びかけています。

[ブラナム兄弟がイエスが召しているを口ずさみ始める一編集]

150 天のお父様、小さなメッセージは終わりました。そして今、決定は、裁判所は今朝設定されています。天使たちが部屋に集まっています。ここにおられる偉大な聖霊が、イエスがまだ生きていることを立証しています。彼は永遠のいのちの泉でした。墓は彼を留めおくことができず、また彼を地獄に留めることもできませんでした。彼は昇って行ったのです。地獄から解放され、墓から解放されました。そして、彼は今日、私たちの中に立っておられます。

そして、主よ、私たちの信条と宗派は、多くの私たちの人々を縛りました。罪は彼らを縛りましたが、今日彼らは自由になりたいのです。彼らはピラトのように立ち、彼を他の誰かに回そうとする代わりに、彼らの手を挙げました。「私の心に入ってください、主イエス。もう二度と、あなたを私から洗おうとはしません。それはできません。あなたの血はまだ私の手にあります。あります私は洗って洗ったけれど、あなたは流れ落ちたりはしませんでした。今、私はあなたを受け入れます。私はあなたが私の人生にいて欲しいのです、そして私はあなたを私の人生に受け入れます。主よ、私の罪をゆるし、私をあなたの王国に迎え入れてください、そしてあなたが私を受け入れると信じる信仰を私に与えてください、父よ。」認めて下さい。イエス・キリストの御名によって、私たちは祈ります。

151 そして今、あなたが私たちの頭を下げていて。信仰、信仰によって…「そして、神様、あなたは私が正直になるのを助けて下さい。しかし、あなたがそれを約束することを知っていることによって…」「わたしに来る者を決して拒みはしない。そして私は彼に永遠のいのちを与え、終わりの日に彼を引き上げるであろう。」

だから人の前でわたしを受け入れる者を、わたしもまた、天にいますわたしの父と聖なる天使たちの前で受け入れるであろう。聖ヨハネ5:24の真の本来の解釈である「聞く者」は、「わが言葉を理解する者」です。「わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。」(ヨハネ5:24抜粋参照:口語訳)オズワルドのように裁きの場に来ることはありません。またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。

「主よ、私はどのように、なぜなのかはわかりませんが、それは起こったと信じています。私の心の中で、私の不信仰はなくなると信じています。私はあなたが言うすべての言葉に「アーメン」を自由に言うことができます、そして私は今それを受け入れます。私はそれを信じています。」

152 今、頭を下げたままで。あなたはそれを信じていました、それで数分前にあなたの手を挙げました。そして信仰によって、そこに立っているキリストの姿を見ます。そうあるべきなのです。今、あなたの罪は許されたと信じて、信仰によって歩いているのです。そして、この日から、あなたはクリスチャンのバプテスマのための準備が整いました。そして、あなたは今、キリストの内に歩む準備ができています。あなたは、彼への証として、手を挙げて、「信仰によって、私は心からそれを信じます」と言ってくれますか？神の祝福がありますように。それで結構です。「私は今それを受け入れます。私一受け入れます。私には何もできません。」神の祝福がありますように。私が見ている全員がそのように見えました。「私は今受け入れます。」

153 ほら、あなたは良くはない、あなたは決して良かったことはなかった、あなたが良くなることはできませんが、イエスは良くない人々のために死なれたのです。「ブラナム兄弟、私は何をしなければなりませんか？」た

だ彼がしたことを受け入れ、あなたのために彼がしたことを受け入れてください。そして今、それを信じて受け入れることによって…

さて、牧師さん、そのプールは開かれると信じています。[ネヴィル兄弟は「はい」と言います。— 編集。]バプテスマを受けたいのなら、バプテスマの準備は整っています。

「父、息子、聖霊」という肩書で洗礼を受けたなら、本当には、私はこれを尊敬と敬意をもって言いますが、私の見方では、あなたはバプテスマを受けていません。あなたは彼が言ったことを実行していないので、あなたはまだ受けてはいないのです。

彼は言った、「父、子、聖霊の御名によって彼らにバプテスマを施してください」。あなたがそれらの肩書であなたに呼びかけただけでは彼は決して言いませんでした。これらの名前で召しなさい。」ともそれは聖書では決して行われていませんでした。それはそのように行われたことはありませんでした。それは、イエスが言われた「父、子、聖霊の御名によって」つまりイエスキリストの名でバプテスマをしたのです。

154 ペテロは鍵を持って同じことを言いました。他のすべての使徒、教会全体までそうでした。ローマカトリック教会が組織された初期のニカイア評議会で名前の代わりに肩書を受け入れたのです。、あなたはローマの宗派の教義によってバプテスマを受けるかイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるかのどちらかなのです。それはあなたの手にあつて、洗い流すことはできません。そこにあります。

あなたは今それを受け入れました。オルガニストとピアニストが有名な古い賛美歌を弾き始める時、私はあなたに尋ねます。

私の信仰はあなたを見上げています、  
あなたはカルバリーの子羊、  
救い主である神；  
祈っている間聞いてください  
そして私の罪をすべて取り去って下さい、  
そして今日から、すべてあなたのもとなれるようにしてください！

誰も建物から離れないでください。ただ敬虔に立って、今彼に手を挙げましょう。

私の信仰はあなたを見上げます（そして彼はみことばです）  
あなたはカルバリーの子羊、  
救い主である神；  
私が祈るので聞いてください。  
私の罪をすべて取り除き、  
この日から、全体に完全にあなたのもとなれるようにしてください。  
今、私は自分の人生をあなたに明け渡します。

155 水は数分で準備が整います。今、バプテスマを受けられない場合は、今夜またバプテスマをします。午後中「あなたの手にあること」を考えてください。それを取り去ってもらいましょう。あなたにできる唯一の方法は、イエス・キリストの血で洗われることです。分かりますか？はい、そうです。頭を下げている今、それを覚えておいてください。今彼に目を向けてください。

人生の暗い迷路の中で…

決定権は今あなたの心の中にあります。彼は裁判にかけられています。みことばは十字架にかかる準備ができています。キリストは裁判にかけられています。あなたはキリストと呼ばれるイエスをどうしますか？あなたが私を導いてくださいますように。  
暗闇を日に変えて下さいますように、  
悲しみも、涙もふき取って下さい。  
私をもう以前のように迷わせないでください。  
あなたから離れることによって

今、心もそれに向かってへりくだっています。[ブランナム兄弟が私の信仰はあなたを見上げているをハミングし始める—編集。]

156 深く考えなさい、友よ。その巻物に載っている最後の名前はあなたの名前かもしれません。私たちは終わりの時にいるのです。今、本当に深く考えてください。あなた方の中で誰か彼に背を向けた人がいますか？

覚えておいてください、それは二度と来ないかもしれません。ピラトには他にチャンスはありませんでした。彼は救われるために最善を尽くしました、そして彼にはそれをすることはできませんでした。それは彼の手にありました。そして、キリストと呼ばれるこの日のために油そそがれた御言葉とあなたは何をしますか？



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7